

令和 5 年 5 月 11 日現在

機関番号：12601

研究種目：国際共同研究加速基金（国際活動支援班）

研究期間：2016～2022

課題番号：16K21723

研究課題名（和文）「ネオウイルス学」の国際活動支援

研究課題名（英文）Neo-virology: the raison d'etre of viruses

研究代表者

河岡 義裕（Kawaoka, Yoshihiro）

東京大学・医科学研究所・特任教授

研究者番号：70135838

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 36,000,000円

研究成果の概要（和文）：国際活動支援班では、国際研究ネットワークの整備および強化、円滑な海外での研究試料の採取支援・提供、国際シンポジウムの開催および海外研究者の招聘による人的連携の促進、サンプル収集のための海外への研究者の派遣の支援、最先端研究を行う先進諸国への若手研究者の中長期的派遣の支援、国際研究者ネットワークへの積極的な情報発信を通じて、本領域の海外における研究活動を促進して、領域全体の研究を加速度的に発展させた。その成果は、多数の注目すべき論文発表に表れ、また国際的な若手人材が多く育成されたことにより、今後のネオウイルス学の継続的な発展にも結びついた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究領域では、生物や生態系におけるウイルスの役割を解析することによって、ウイルスというキープレイヤーを加えた地球生態系の機能を解明するという新たな学問分野の創出を目指した。今後さらに「ネオウイルス学」を発展させることは、我が国の学術水準の格段の向上・強化に大いに貢献することが期待されるとともに、生態系を制御するウイルスの新しい利用法の発見にもつながる。今後、地球生態系とウイルスとの相互作用を研究する学術分野は非常に重要となっていくことが期待される。

研究成果の概要（英文）：We have developed and strengthened an international research network, supported and provided smooth overseas collection of research samples, promoted collaborations with overseas researchers by hosting international symposia, supported sending researchers overseas to collect samples, and supported sending young researchers to cutting-edge research institutes for medium- to long-term study opportunities. Through these endeavors, we have promoted overseas research activities in this field and accelerated research efforts across the entire field. Our efforts have produced numerous noteworthy publications and have helped develop many young investigators, who will continue the growth of Neo-Virology into the future.

研究分野：ウイルス学

キーワード：ウイルス 国際共同研究 ネットワーク構築

1. 研究開始当初の背景

地球上には膨大な数のウイルスが存在しており、多くのウイルスが宿主において病気を起こすことなく共存している。これまで宿主にとって「害」であると見なされてきたウイルスの感染が、宿主のゲノム進化や生体機能に有利に働くことを示唆する最近の研究結果は、ウイルス学の既成概念を大きく覆そうとしている。本新学術領域研究では、ウイルスを地球生態系の構成要素として捉え、ウイルスが生物の生命活動や生態系に及ぼす影響やその機能メカニズムを解明することによって、地球生態系の恒常性維持機構の理解につなげ、「ウイルス生態システム制御学 = ネオウイルス学」という全く新しい概念に基づく学術領域を創出することを目指す。

2. 研究の目的

国際活動支援班は、本領域の目標を達成するために、各研究班の海外における研究活動を促進し、本領域を日本が牽引する国際的に重要な学術分野に発展させることを目的とする。

3. 研究の方法

本領域の研究戦略として、A01「共進化」、A02「共生」、A03「多様性」の3つの研究ユニットを設置し、計画研究、公募研究を配置する。国際活動支援班は、国際研究ネットワークの整備および強化、円滑な海外での研究試料の採取支援・提供、国際シンポジウムの開催および海外研究者の招聘による人的連携の促進、サンプル収集のための海外への研究者の派遣の支援、最先端研究を行う先進諸国への若手研究者の中長期的派遣の支援、国際研究者ネットワークへの積極的な情報発信を行う。

4. 研究成果

国際活動支援班は、本領域の目標を達成するために、各研究班の海外における研究活動を促進し、研究推進を図った。以下に、主な国際活動支援班の活動内容について述べる。

国際研究ネットワークの整備および強化

数十カ所の海外研究拠点および共同研究先の情報を本研究班内で共有し、国際共同研究を実施するスキームを構築し、海外試料へのアクセスを強化した。また、実際に国際研究ネットワークの整備のための研究者の派遣と招聘、および海外試料を用いた共同研究を行なった。

国際シンポジウムの開催および海外研究者の招聘による人的連携の促進

多くの研究集会を主催・共催しており、平成28年9月にネオウイルス学領域キックオフシンポジウム（一般公開：東京）、平成29年9月に第16回あわじしま感染症・免疫フォーラムを主催した。また第8回グローバルウイルスネットワーク会議（平成28年10月）、The 6th China-Japan Bilateral Symposium on All Influenza Viruses（平成29年3月）を共催し、国際的な研究者コミュニティに「ネオウイルス学」を認知させた。平成

29年10月の第65回日本ウイルス学会学術集会(大阪)、平成30年には、第17回あわじしま感染症・免疫フォーラム、および第66回日本ウイルス学会学術集会、令和元年には、第18回あわじしま感染症・免疫フォーラム、第67回日本ウイルス学会学術集会、The 15th International Congress on Thermophiles、Asian Mycological Congress 2019を共催することにより、新たな共同研究を促し、より広い地域における研究拠点の展開を進めた。海外から卓越した研究者を講師として招聘することによって、情報交換を促進し、また新たな共同研究を開始した班もあった。令和3年度は、国内で国際学会を1回(第19回あわじ感染と免疫国際フォーラム)を共催し、また、同学会の直後に国際シンポジウムを主催した。これらの学会およびシンポジウムを通じて、海外から総計12名の研究者をオンライン招聘したほか、班員12名が発表した。招聘した研究者と計画研究班、および公募研究班班員はオンライン交流を通じて人的連携を構築した。

サンプル収集のための海外への研究者の派遣の支援、最先端研究を行う先進諸国への若手研究者の中長期的派遣の支援

最先端研究を行う先進諸国への若手研究者の中長期的派遣の支援として、米国での Nanopore Community Meeting 2016 での最先端技術研修(1名)、第36回アメリカウイルス学会年会(ASV2017)への参加と研究打ち合わせ(2名)、オランダ王国・ワーゲニンゲン大学における共同研究実施(1名)において、総計4名の若手研究者を海外に派遣して、国際的な交流を促し、また専門的な知識を深めさせた。平成30年度には、アフリカのシエラレオネに、サンプル収集のため、計画研究班の若手研究者を2名派遣した。令和元年度には、南米のボリビア共和国に生息する節足動物の採集とウイルス調査を目的として、計画研究班の若手研究者を2名派遣して、サンプルの収集を実施させた。本活動には、計画研究班からさらに2名の研究者も参加して、蚊、ダニを採集した。また、本活動によるガブリエル・レネ・モレノ国立自治大学の Juan Antonio Pereira 博士との共同研究に基づいて、計画研究班の若手研究者の研究室に所属する大学院生が、文部科学省の官民協働海外留学創出プロジェクト「トビタテ!留学 JAPAN」を活用し、ガブリエル・レネ・モレノ国立自治大学に短期留学を実施し、現地での共同研究を推進した。

国際研究者ネットワークへの積極的な情報発信

本領域のホームページの英語版を作成し、海外の研究者に本領域の活動を発信した。また本領域における研究成果について、多くの国際学会や国際学術誌で発表した。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計457件（うち査読付論文 439件 / うち国際共著 208件 / うちオープンアクセス 211件）

1. 著者名 Harima H, Sasaki M, Kajihara M, Gonzalez G, Simulundu E, Bwalya EC, Qiu Y, Okuya K, Isono M, Orba Y, Takada A, Hang'ombe BM, Mweene AS, Sawa H.	4. 巻 101(10)
2. 論文標題 Characterization of mammalian orthoreoviruses isolated from faeces of pigs in Zambia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Gen Virol	6. 最初と最後の頁 1027-1036.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001476.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 K.S. Kim, K. Ejima, S. Iwanami, Y. Fujita, H. Ohashi, Y. Koizumi, Y. Asai, S. Nakaoka, K. Watashi, K. Aihara, R.N. Thompson, R. Ke, A.S. Perelson and S. Iwami.	4. 巻 19
2. 論文標題 A quantitative model used to compare within-host SARS-CoV-2, MERS-CoV and SARS-CoV dynamics provides insights into the pathogenesis and treatment of SARS-CoV-2	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLOS Biology	6. 最初と最後の頁 e3001128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pbio.3001128	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 S. Iwanami, K. Kitagawa, H. Ohashi, Y. Asai, K. Shionoya, W. Saso, K. Nishioka, H. Inaba, S. Nakaoka, T. Wakita, O. Diekmann, S. Iwami, and K. Watashi.	4. 巻 18
2. 論文標題 Should a viral genome stay in the host cell or leave? A quantitative dynamics study of how hepatitis C virus deals with this dilemma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLOS Biology	6. 最初と最後の頁 e3000562
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pbio.3000562	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 A. Kato, S. Adachi, S. Kawano, K. Takeshima, M. Watanabe, S. Kitazume, R. Sato, H. Kusano, N. Koyanagi, Y. Maruzuru, J. Arii, T. Hatta, T. Natsume, and Y. Kawaguchi.	4. 巻 11
2. 論文標題 Identification of a Herpes Simplex Virus 1 Gene Encoding Neurovirulence Factor by Chemical Proteomics.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat. Commun.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-18718-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Albarracin L, Garcia-Castillo V, Masumizu Y, Indo Y, Islam MA, Suda Y, Garcia-Cancino A, Aso H, Takahashi H, Kitazawa H, Villena J	4. 巻 11
2. 論文標題 Efficient selection of new immunobiotic strains with antiviral effects in local and distal mucosal sites by using porcine intestinal epitheliocytes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 543
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.00543	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Alzhanova D, Corcoran K, Bailey AG, Long K, Taft-Benz S, Graham RL, Broussard GS, Heise M, Neumann G, Halfmann P, Kawaoka Y, Baric RS, Damania B, Dittmer DP	4. 巻 17(1)
2. 論文標題 Novel modulators of p53-signaling encoded by unknown genes of emerging viruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1009033
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1009033.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ando S, Jaskiewicz M, Mochizuki S, Koseki S, Miyashita S, Takahashi H, Conrath U	4. 巻 22
2. 論文標題 Priming for enhanced ARGONAUTE2 activation accompanies induced resistance to cucumber mosaic virus in Arabidopsis thaliana.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Plant Pathology	6. 最初と最後の頁 19-30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/mpp.13005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Andrew Soper, Yoshio Koyanagi, Kei Sato	4. 巻 65
2. 論文標題 HIV-1 tracing method of systemic viremia in vivo using an artificially mutated virus pool	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 17_27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12862	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Arai Y, Elgandy EM, Daidoji T, Ibrahim MS, Ono T, Sriwilaijaroen N, Suzuki Y, Nakaya T, Matsumoto K, Watanabe Y	4. 巻 94
2. 論文標題 H9N2 influenza virus infections in human cells require a balance between NA sialidase activity and HA receptor affinity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01210-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01210-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Arai Y, Kawashita N, Elgandy EM, Ibrahim MS, Daidoji T, Ono T, Takagi T, Nakaya T, Matsumoto K, Watanabe Y	4. 巻 95
2. 論文標題 PA mutations inherited during viral evolution act cooperatively to increase replication of contemporary H5N1 influenza virus with an expanded host range	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01582-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01582-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Arai Y, Watanabe Y	4. 巻 -
2. 論文標題 Genetic tuning of avian influenza virus host adaptation from birds to humans	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biosafety and Health	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bsheal.2020.11.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aramaki T, Blanc-Mathieu R, Endo H, Ohkubo K, Kanehisa M, Goto S, Ogata H	4. 巻 36
2. 論文標題 KofamKOALA: KEGG Ortholog assignment based on profile HMM and adaptive score threshold	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Bioinformatics	6. 最初と最後の頁 2251-2252
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/bioinformatics/btz859	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Arjona-Lpez, J. M., Telengech, P., Suzuki, N., and Lpez-Herrera, C.	4. 巻 125
2. 論文標題 A moderate level of hypovirulence conferred by a hypovirus in the avocado white root rot fungus, <i>Rosellinia necatrix</i> .	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Fungal Biology	6. 最初と最後の頁 69-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.funbio.2020.10.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Arjona-Lpez, J. M., Telengech, P., Suzuki, N., and Lpez-Herrera, C.	4. 巻 158
2. 論文標題 Coinfection of <i>Rosellinia necatrix</i> by a partitivirus and a virga-like virus is associated with hypovirulence.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 European Journal of Plant Pathology	6. 最初と最後の頁 111-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10658-020-02058-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Aulia, A., Hyodo, K., Hisano, S., Kondo, H., I. B., Hillman, B. I., and Suzuki, N.	4. 巻 10
2. 論文標題 Identification of an RNA silencing suppressor encoded by a symptomless fungal hypovirus, <i>Cryphonectria hypovirus 4</i> .	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Biology (Basel)	6. 最初と最後の頁 100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/biology10020100	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aulia, A., Tabara, M., Telengech, P., Fukuhara, T., and Suzuki, N.	4. 巻 1
2. 論文標題 Dicer monitoring in a model filamentous fungus host, <i>Cryphonectria parasitica</i> .	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Current Research in Virological Science	6. 最初と最後の頁 100001
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crviro.2020.100001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Azekawa S, Namkoong H, Mitamura K, Kawaoka Y, Saito F	4. 巻 20
2. 論文標題 Co-infection with SARS-CoV-2 and influenza A virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IDCases	6. 最初と最後の頁 e00775
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.idcr.2020.e00775	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Blanc-Mathieu R, Dahle H, Hofgaard A, Brandt D, Ban H, Kalinowski J, Ogata H, Sandaa RA	4. 巻 3
2. 論文標題 A persistent giant algal virus, with a unique morphology, encodes an unprecedented number of genes involved in energy metabolism.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 02446-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02446-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Braun KM, Moreno GK, Halfmann PJ, Hodcroft EB, Baker DA, Boehm EC, Weiler AM, Haj AK, Hatta M, Chiba S, Maemura T, Kawaoka Y, Koelle K, O'Connor DH, Friedrich TC	4. 巻 17(2)
2. 論文標題 Transmission of SARS-CoV-2 in domestic cats imposes a narrow bottleneck.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1009373
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/2020.11.16.384917.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Caston, J. R., Suzuki, N., and Ghabrial, S. A.	4. 巻 4
2. 論文標題 Structure of dsRNA Mycoviruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 504-512
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-809633-8.21275-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chambaro HM, Sasaki M, Simulundu E, Silwamba I, Sinkala Y, Gonzalez G, Squarre D, Fandamu P, Lubaba CH, Munyeme M, Maseko A, Chimwewe C, Mataa L, Mooya LE, Mukubesa AN, Harima H, Samui KL, Munang'andu HM, Simuunza M, Nalubamba KS, Qiu Y, Carr MJ, Hall WW, Eshita Y, Sawa H, Orba Y.	4. 巻 12(9)
2. 論文標題 Co-Circulation of Multiple Serotypes of Bluetongue Virus in Zambia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 963
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12090963.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Chambaro HM, Sasaki M, Sinkala Y, Gonzalez G, Squarre D, Fandamu P, Lubaba C, Mataa L, Shawa M, Mwape KE, Gabri_S, Chembensofu M, Carr MJ, Hall WW, Qiu Y, Kajihara M, TakadaA, Orba Y, Simulundu E, Sawa H	4. 巻 67(6)
2. 論文標題 Evidence for exposure of asymptomatic domestic pigs to African Swine fever virus during an inter-epidemic period in Zambia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Transbound Emerg Dis	6. 最初と最後の頁 2741-2752
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tbed.13630.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Chatanga E, Hayashida K, Muleya W, Kusakisako K, Moustafa MAM, Salim B, Katakura K, Sugimoto C, Nonaka N, Nakao R	4. 巻 9
2. 論文標題 Genetic Diversity and Sequence Polymorphism of Two Genes Encoding Theileria parva Antigens Recognized by CD8+ T Cells among Vaccinated and Unvaccinated Cattle in Malawi.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Pathogens	6. 最初と最後の頁 334
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/pathogens9050334	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Chatanga E, Kainga H, Maganga E, Hayashida K, Katakura K, Sugimoto C, Nonaka N, Nakao R	4. 巻 12
2. 論文標題 Molecular identification and genetic characterization of tick-borne pathogens in sheep and goats at two farms in the central and southern regions of Malawi.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ticks Tick Borne Dis	6. 最初と最後の頁 101629
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ttbdis.2020.101629	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chatanga E, Kainga H, Razemba T, Ssuna R, Swennen L, Hayashida K, Sugimoto C, Katakura K, Nonaka N, Nakao R	4. 巻 120
2. 論文標題 Molecular detection and characterization of tick-borne hemoparasites and Anaplasmataceae in dogs in major cities of Malawi.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Parasitol Res	6. 最初と最後の頁 267-276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00436-020-06967-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Chiba S, Halfmann PJ, Hatta M, Maemura T, Fan S, Armbrust T, Swartley OM, Crawford LK, Kawaoka Y	4. 巻 27(2)
2. 論文標題 Protective Immunity and Persistent Lung Sequelae in Domestic Cats after SARS-CoV-2 Infection.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 660-663
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2702.203884.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Chiba Y, Oiki S, Yaguchi T, Urayama S, Hagiwara D	4. 巻 7
2. 論文標題 Discovery of divided RdRp sequences and a hitherto unknown genomic complexity in fungal viruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virus evolution	6. 最初と最後の頁 veaa101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ve/veaa101	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chiba Y, Tomaru Y, Shimabukuro H, Kimura K, Hirai M, Takaki Y, Hagiwara D, Nunoura T, Urayama S	4. 巻 35
2. 論文標題 Viral RNA genomes identified from marine macroalgae and a diatom.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbes and environments	6. 最初と最後の頁 ME20016
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME20016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Das, S. and Suzuki, N.	4. 巻 4
2. 論文標題 Yado-kari virus 1 and yado-nushi virus 1 (Unassigned).	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 658-663
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-814515-9.20949-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Duic I, Tadakuma H, Harada Y, Yamaue R, Deguchi K, Suzuki Y, Yoshimura SH, Kato H, Takeyasu K, Fujita T	4. 巻 48
2. 論文標題 Viral RNA recognition by LGP2 and MDA5, and activation of signaling through step-by-step conformational changes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nuc. Acids Res.	6. 最初と最後の頁 11664-11674
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/nar/gkaa935	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 E Sano, S Deguchi, A Sakamoto, N Mimura, A Hirabayashi, Y Muramoto, T Noda, T Yamamoto, K Takayama	4. 巻 -
2. 論文標題 Modeling SARS-CoV-2 infection and its individual differences with ACE2-expressing human iPS cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2021.102428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Elmour MAB, Moustafa MAM, Khogali R, Azrag RS, Alanazi AD, Kheir A, Nakao R, de Meeus T, Salim B	4. 巻 144
2. 論文標題 Distinct haplotypes and free movement of Aedes aegypti in Port Sudan, Sudan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Appl Entomol	6. 最初と最後の頁 817_823
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jen.12816	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Endo H, Blanc-Mathieu R, Li Y, Salazar G, Henry N, Labadie K, de Vargas C, Sullivan MB, Bowler C, Wincker P, Karp-Boss L, Sunagawa S, Ogata H	4. 巻 4
2. 論文標題 Biogeography of marine giant viruses reveals their interplay with eukaryotes and ecological functions.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Ecol Evol	6. 最初と最後の頁 1639-1649
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41559-020-01288-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Feng H, Nakatsu S, Lopes TJDS, Imai M, Yamayoshi S, Yamashita M, Watanabe T, Kawaoka Y	4. 巻 8
2. 論文標題 Identification of Novel Adjuvants for Ebola Virus-Like Particle Vaccine.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Vaccines (Basel)	6. 最初と最後の頁 E215
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/vaccines8020215	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukuyama S, Iwatsuki-Horimoto K, Kiso M, Nakajima N, Gregg RW, Katsura H, Tomita Y, Maemura T, da Silva Lopes TJ, Watanabe T, Shoemaker JE, Hasegawa H, Yamayoshi S, Kawaoka Y	4. 巻 222(7)
2. 論文標題 Pathogenesis of Influenza A(H7N9) Virus in Aged Nonhuman Primates.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Infect Dis	6. 最初と最後の頁 1155-1164
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/infdis/jiaa267.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Furuse Y	4. 巻 6
2. 論文標題 Identifying Potentially Beneficial Genetic Mutations Associated with Monophyletic Selective Sweep and a Proof-of-Concept Study with Viral Genetic Data	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 mSystems	6. 最初と最後の頁 e01151-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mSystems.01151-20.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Furuyama W, Reynolds P, Haddock E, Meade-White K, Le MQ, Kawaoka Y, Feldmann H, Marzi A	4. 巻 5
2. 論文標題 A single dose of a vesicular stomatitis virus-based influenza vaccine confers rapid protection against H5 viruses from different clades.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NPJ Vaccines	6. 最初と最後の頁 4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41541-019-0155-z.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Guthmiller JJ, Stovicek O, Wang J, Changrob S, Li L, Halfmann P, Zheng NY, Utset H, Stamper CT, Dugan HL, Miller WD, Huang M, Dai YN, Nelson CA, Hall PD, Jansen M, Shanmugarajah K, Donington JS, Krammer F, Fremont DH, Joachimiak A, Kawaoka Y, Tesic V, Madariaga ML, Wilson PC	4. 巻 12(1)
2. 論文標題 SARS-CoV-2 Infection Severity Is Linked to Superior Humoral Immunity against the Spike.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 e02940-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/2020.09.12.294066.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H Ohashi, K Watashi, W Saso, K Shionoya, S Iwanami, T Hirokawa, T Shirai, S Kanaya, Y Ito, KS Kim, T Nomura, T Suzuki, K Nishioka, S Ando, K Ejima, Y Koizumi, T Tanaka, S Aoki, K Kuramochi, T Suzuki, T Hashiguchi, K Maenaka, T Matano, M Muramatsu, M Saijo, K Aihara, S Iwami, M Takeda, JA McKeating, T Wakita.	4. 巻 42
2. 論文標題 Potential anti-COVID-19 agents, Cepharranthine and Nelfinavir, and their usage for combination treatment	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 335-337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2021.102367	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Halfmann PJ, Hatta M, Chiba S, Maemura T, Fan S, Takeda M, Kinoshita N, Hattori SI, Sakai-Tagawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Imai M, Kawaoka Y	4. 巻 383(6)
2. 論文標題 Transmission of SARS-CoV-2 in Domestic Cats.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 N Engl J Med	6. 最初と最後の頁 592-594
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1009373	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harima H, Orba Y, Torii S, Qiu Y, Kajihara M, Eto Y, Matsuta N, Hang'ombe BM, Eshita Y, Uemura K, Matsuno K, Sasaki M, Yoshii K, Nakao R, Hall WW, Takada A, Abe T, Wolfinger MT, Simuunza M, Sawa H.	4. 巻 11(1)
2. 論文標題 An African tick flavivirus forming an independent clade exhibits unique exoribonuclease-resistant RNA structures in the genomic 3'-untranslated region	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 4883
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-84365-9.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirai Y, Domae E, Yoshikawa Y, Tomonaga K.	4. 巻 168
2. 論文標題 Differential roles of two DDX17 isoforms in the formation of membraneless organelles.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Biochem.	6. 最初と最後の頁 33-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvaa023.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hirofumi Aso, Shumpei Nagaoka, Eiryō Kawakami, Jumpei Ito, Saiful Islam, Benjy Jek Yang Tan, Shinji Nakaoka, Koichi Ashizaki, Katsuyuki Shiroguchi, Yutaka Suzuki, Yorifumi Satou, Yoshio Koyanagi, Kei Sato	4. 巻 32
2. 論文標題 Multiomics investigation revealing the characteristics of HIV-1-infected cells in vivo	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 107887
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107887	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hiroko Yahara, Akimitsu Hiraki, Yutaka Maruoka, Aki Hirabayashi, Masato Suzuki, Koji Yahara	4. 巻 15(11)
2. 論文標題 Shotgun metagenome sequencing identification of a set of genes encoded by Actinomyces associated with medication-related osteonecrosis of the jaw	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLOS One	6. 最初と最後の頁 e0241676
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0241676	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Honda S, Eusebio-Cope A, Miyashita S, Yokoyama A, Aulia A, Shahi S, Kondo H, Suzuki N	4. 巻 11
2. 論文標題 Establishment of Neurospora crassa as a model organism for fungal virology.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature communications	6. 最初と最後の頁 5627
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-19355-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hou YJ, Chiba S, Halfmann P, Ehre C, Kuroda M, Dinno KH 3rd, Leist SR, Schfer A, Nakajima N, Takahashi K, Lee RE, Mascenik TM, Graham R, Edwards CE, Tse LV, Okuda K, Markmann AJ, Bartelt L, de Silva A, Margolis DM, Boucher RC, Randell SH, Suzuki T, Gralinski LE, Kawaoka Y, Baric RS	4. 巻 370(6523)
2. 論文標題 SARS-CoV-2 D614G variant exhibits efficient replication ex vivo and transmission in vivo.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 1464-1468
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.abe8499.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Huapeng Feng, Sumiho Nakatsu, Tiago Jose da Silva Lopes, Masaki Imai, Seiya Yamayoshi, Makoto Yamashita, Tokiko Watanabe, Yoshihiro Kawaoka	4. 巻 8
2. 論文標題 Identification of novel adjuvants for ebola virus-like particle vaccine	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Vaccines	6. 最初と最後の頁 215
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/vaccines8020215	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hyodo, K., Okuno, T.	4. 巻 107
2. 論文標題 Hijacking of host cellular components as proviral factors by plant-infecting viruses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advances in Virus Research	6. 最初と最後の頁 37-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/bs.aivir.2020.04.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hyodo, K., Kaido, M.	4. 巻 4
2. 論文標題 Dianthovirus (Tombusviridae).	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 383-387
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-809633-8.21263-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Imai M, Iwatsuki-Horimoto K, Hatta M, Loeber S, Halfmann PJ, Nakajima N, Watanabe T et al	4. 巻 117(28)
2. 論文標題 Syrian hamsters as a small animal model for SARS-CoV-2 infection and countermeasure development.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci USA	6. 最初と最後の頁 16587-16595
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2009799117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Imasato Y, Nakao R, Irie T, Kouguchi H, Yagi K, Nariaki N, Katakura K	4. 巻 81
2. 論文標題 Characterization of microRNAs expressed in the cystic legion of the liver of <i>Mus musculus</i> perorally infected with <i>Echinococcus multilocularis</i> Nemuro strain.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Parasitol Int	6. 最初と最後の頁 102247
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parint.2020.102247	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inagaki T, Sato Y, Ito J, Takaki M, Okuno Y, Yaguchi M, Masud MHAA, Watanabe T, Sato K, Iwami S, Murata T, Kimura H	4. 巻 11
2. 論文標題 Direct evidence of abortive lytic infection-mediated establishment of Epstein-Barr virus latency during B-cell infection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 575255
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.575255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwamoto M, Shibata Y, Kawasaki J, Kojima S, Li YT, Iwami S, Muramatsu M, Wu HL, Wada K, Tomonaga K, Watashi K, Horie M.	4. 巻 7
2. 論文標題 Identification of novel avian and mammalian deltaviruses provides new insights into deltavirus evolution.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virus Evol	6. 最初と最後の頁 veab003.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ve/veab003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 J. Arii, A. Fukui, Y. Shimanaka, N. Kono, H. Arai, Y. Maruzuru, N. Koyanagi, A. Kato, Y. Mori and Y. Kawaguchi.	4. 巻 94
2. 論文標題 Role of phosphatidylethanolamine biosynthesis in herpes simplex virus 1-infected cells on progeny virus morphogenesis in the cytoplasm and on viral pathogenicity in vivo.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Virol.	6. 最初と最後の頁 e01572-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01572-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 J. Arii, F. Maeda, Y. Maruzuru, N. Koyanagi, A. Kato, Y. Mori and Y. Kawaguchi.	4. 巻 10
2. 論文標題 ESCRT-III controls nuclear envelope deformation induced by progerin.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci. Rep.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-75852-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jumpei Ito, Izumi Kimura, Andrew Soper, Alexandre Coudray, Yoshio Koyanagi, Hirofumi Nakaoka, Ituro Inoue, Priscilla Turelli, Didier Trono, Kei Sato	4. 巻 6
2. 論文標題 Endogenous retroviruses drive KRAB zinc-finger protein family expression for tumor suppression	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eabc3020
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abc3020.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Jumpei Ito, Robert J. Gifford, Kei Sato	4. 巻 117
2. 論文標題 Retroviruses drive the rapid evolution of mammalian APOBEC3 genes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 610-618
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1914183116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Junna Kawasaki, Shohei Kojima, Yahiro Mukai, Keizo Tomonaga, Masayuki Horie	4. 巻 -
2. 論文標題 One hundred million years history of bornavirus infections hidden in vertebrate genomes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/2020.12.02.408005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Ejima, Y. Koizumi, N. Yamamoto, M. Rosenberg, C. Ludema, A.I. Bento, D. Yoneoka, S. Ichikawa, D. Mizushima and S. Iwami.	4. 巻 -
2. 論文標題 HIV testing by public health centers and municipalities and new HIV cases during the COVID-19 pandemic in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/2020.10.16.20213959	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K.S. Kim, T. Kondoh, Y. Asai, A. Takada, S. Iwami.	4. 巻 16
2. 論文標題 Modeling the efficiency of filovirus entry into cells in vitro: Effects of SNP mutations in the receptor molecule	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLOS Computational Biology	6. 最初と最後の頁 e1007612
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pcbi.1007612	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K.S. Kim, Y. Yamamoto, S. Nakaoka, K. Tomonaga, S. Iwami,	4. 巻 -
2. 論文標題 T. Honda. Modeling Bornavirus disease virus in vitro spread reveals the mode of antiviral effect conferred by an endogenous bornavirus-like element	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01204-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01204-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kabir MHB, Ceylan O, Ceylan C, Shehata AA, Bando H, Essa MI, Xuan X, Sevinc F, Kato K	4. 巻 79
2. 論文標題 Molecular detection of genotypes and subtypes of Cryptosporidium infection in diarrheic calves, lambs, and goat kids from Turkey.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Parasitol Int	6. 最初と最後の頁 102163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parint.2020.102163	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kabir MHB, Itoh M, Shehata AA, Bando H, Fukuda Y, Murakoshi F, Fujikura A, Okawa H, Endo T, Goto A, Kachi M, Nakayama T, Kano Y, Oishi S, Otomaru K, Essa MI, Kazama K, Xuan X, Kato K	4. 巻 78
2. 論文標題 Distribution of Cryptosporidium species isolated from diarrhoeic calves in Japan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Parasitol Int	6. 最初と最後の頁 102153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parint.2020.102153	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kadono T, Tomaru Y, Suzuki K, Yamada K, Adachi M	4. 巻 -
2. 論文標題 The possibility of using marine diatom-infecting viral promoters for the engineering of marine diatoms.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant Science	6. 最初と最後の頁 110475
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.plantsci.2020.110475	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kadoya S, Urayama S, Nunoura T, Hirai M, Takaki Y, Kitajima M, Nakagomi T, Nakagomi O, Okabe S, Nishi-mura O, Sano D	4. 巻 94
2. 論文標題 Bottleneck size-dependent changes in the genetic diversity and specific growth rate of a Rotavirus A strain.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02083-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02083-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Y, Onishi M, Kawagishi T, Pimfhun P, Nurdin J, Nouda R, Yamasaki M, Tina L, Pattara K, Okitsu S, Hayakawa S, Ebina H, Ushijima H, Kobayashi T	4. 巻 95
2. 論文標題 Reverse Genetics Approach for Developing Rotavirus Vaccine Candidates Carrying VP4 and VP7 Genes Cloned from Clinical Isolates of Human Rotavirus	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01374-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01374-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaneko H, Blanc-Mathieu R, Endo H, Chaffron S, Delmont TO, Gaia M, Henry N, Hernandez-Velazquez R, Nguyen CH, Mamitsuka H, Forterre P, Jaillon O, de Vargas C, Sullivan MB, Suttle CA, Guidi L, Ogata H	4. 巻 24
2. 論文標題 Eukaryotic virus composition can predict the efficiency of carbon export in the global ocean.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 102002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.102002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kato-Miyashita, S, Sakai-Tagawa Y, Yamashita M, Iwatsuki-Horimoto K, Ito M, Tokita A, Hagiwara H, Izumida N, Nishino T, Wada N, Koga M, Adachi E, Jubishi D, Yotsuyanagi H, Kawaoka Y, Imai M	4. 巻 14
2. 論文標題 Antigenic variants of influenza B viruses isolated in Japan during the 2017-2018 and 2018-2019 influenza seasons.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Influenza Other Respi Viruses	6. 最初と最後の頁 311-319
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/irv.12713	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawagishi T, Kanai Y, Nouda R, Fukui I, Nurdin JA, Matsuura Y, Kobayashi T	4. 巻 94
2. 論文標題 Generation of Genetically RGD-Modified Oncolytic Reovirus That Enhances JAM-A-Independent Infection of Tumor Cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01703-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01703-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Keiya Uriu, Yusuke Kosugi, Jumpei Ito, Kei Sato	4. 巻 13
2. 論文標題 The battle between viruses and APOBEC3 genes: its past and present	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v13010124	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kelava S, Mans BJ, Shao R, Moustafa MAM, Matsuno K, Takano A, Kawabata H, Sato K, Fujita H, Ze C, Plantard O, Hornok S, Gao S, Barker D, Barker SC, Nakao R	4. 巻 12
2. 論文標題 Phylogenies from mitochondrial genomes of 120 species of ticks: Insights into the evolution of the families of ticks and of the genus Amblyomma.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Ticks Tick Borne Dis	6. 最初と最後の頁 101577
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ttbdis.2020.101577	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kim KS, Yamamoto Y, Nakaoka S, Tomonaga K, Iwami S, Honda T.	4. 巻 94
2. 論文標題 Modeling Borna Disease Virus_In Vitro_Spread Reveals the Mode of Antiviral Effect Conferred by an Endogenous Bornavirus-Like Element.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol.	6. 最初と最後の頁 e01204-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01204-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kimura I, Konno Y, Uriu K, Hopfensperge K, Sauter D, Nakagawa S, Sato K	4. 巻 34
2. 論文標題 Sarbecovirus ORF6 proteins hamper the induction of interferon signaling	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 108916
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2021.108916	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kingstad-Bakke B, Toy R, Lee W, Pradhan P, Vogel G, Marinaik CB, Larsen A, Gates D, Luu T, Pandey B, Kawaoka Y, Roy K, Suresh M	4. 巻 11
2. 論文標題 Polymeric Pathogen-Like Particles-Based Combination Adjuvants Elicit Potent Mucosal T Cell Immunity to Influenza A Virus.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Front Immunol	6. 最初と最後の頁 559382
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.559382	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kishimoto M, Hang'ombe BM, Hall WW, Orba Y, Sawa H, Sasaki M.	4. 巻 102(3)
2. 論文標題 Mastomys natalensis is a possible natural rodent reservoir for encephalomyocarditis virus	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gen Virol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001564	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kishimoto M, Uemura K, Sanaki T, Sato A, Hall WW, Kariwa H, Orba Y, Sawa H, Sasaki M.	4. 巻 13(3)
2. 論文標題 TMPRSS11D and TMPRSS13 Activate the SARS-CoV-2 Spike Protein	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 384
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v13030384.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kiso M, Yamayoshi S, Kawaoka Y	4. 巻 3(1)
2. 論文標題 Triple combination therapy of favipiravir plus two monoclonal antibodies eradicates influenza virus from nude mice.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Commun Biol	6. 最初と最後の頁 219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-020-0952-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kiso M, Yamayoshi S, Murakami J, Kawaoka Y	4. 巻 221
2. 論文標題 Baloxavir marboxil treatment of nude mice infected with influenza A virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Infect Dis	6. 最初と最後の頁 1699-1702
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/infdis/jiz665.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koji Yahara, Masato Suzuki, Aki Hirabayashi, Wataru Suda, Masahira Hattori, Yutaka Suzuki, Yusuke Okazaki	4. 巻 12(1):27
2. 論文標題 Long-read metagenomics using PromethION uncovers oral bacteriophages and their interaction with host bacteria	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-20199-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kojima S, Yoshikawa K, Ito J, Nakagawa S, Parrish NF, Horie M, Kawano S, Tomonaga K.	4. 巻 118
2. 論文標題 Virus-like insertions with sequence signatures similar to those of endogenous non-retroviral RNA viruses in the human genome.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 e2010758118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2010758118	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kojima S, Yoshikawa K, Ito J, Nakagawa S, Parrish NF, Horie M, Kawano S, Tomonaga K.	4. 巻 118
2. 論文標題 Virus-like insertions with sequence signatures similar to those of endogenous nonretroviral RNA viruses in the human genome.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A.	6. 最初と最後の頁 e2010758118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2010758118.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu Y, Kakuya Y, Tomonaga K.	4. 巻 64
2. 論文標題 Production of high-titer transmission-defective RNA virus-based episomal vector using tangential flow filtration	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiol Immunol	6. 最初と最後の頁 602-609
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12831.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu Y, Tanaka C, Komorizono R, Tomonaga K.	4. 巻 10
2. 論文標題 In vivo biodistribution analysis of transmission competent and defective RNA virus-based episomal vector.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 5890
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-62630-7.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu Y, Tomonaga K.	4. 巻 44
2. 論文標題 Reverse genetics approaches of Borna disease virus: applications in development of viral vectors and preventive vaccines.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Curr Opin Virol	6. 最初と最後の頁 42-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.coviro.2020.05.011.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Komorizono R, Sassa Y, Horie M, Makino A, Tomonaga K.	4. 巻 12
2. 論文標題 Evolutionary Selection of the Nuclear Localization Signal in the Viral Nucleoprotein Leads to Host Adaptation of the Genus Orthobornavirus	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 1291
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12111291.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kondo, H., Caston, J. R., and Suzuki, N.	4. 巻 4
2. 論文標題 Quadriviruses (Quadriviridae).	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 642-647
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-814515-9.20948-X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kondo, H., Fujita, M., Hisano, H., Hyodo, K., Andika I. B., and Suzuki, N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Virome analysis of aphid populations that infest the barley field: the discovery of two novel groups of nege/kita-like viruses and other novel RNA viruses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 509
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.00509	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kong H, Burke DF, da Silva Lopes TJ, Takada K, Imai M, Zhong G, Hatta M, Fan S, Chiba S, Smith D, Neumann G, Kawaoka Y	4. 巻 12(1)
2. 論文標題 Plasticity of the Influenza Virus H5 HA Protein.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 e03324-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.03324-20.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konno Y, Kimura I, Uriu K, Fukushi M, Irie T, Koyanagi Y, Sauter D, Gifford RJ, USFQ-COVID19 Consortium, Nakagawa S, Sato K	4. 巻 32
2. 論文標題 SARS-CoV-2 ORF3b is a potent interferon antagonist whose activity is increased by a naturally occurring elongation variant	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Rep	6. 最初と最後の頁 108185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.108185	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kryukov, K., Ueda, M.T., Nakagawa, S. and Imanishi, T.	4. 巻 9
2. 論文標題 Sequence Compression Benchmark (SCB) database - A comprehensive evaluation of reference-free compressors for FASTA-formatted sequences	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 GigaScience	6. 最初と最後の頁 giaa072
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gigascience/giaa072	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuriyama K, Tabara M, Moriyama H, Kanazawa A, Koiwa H, Takahashi H, Fukuhara T	4. 巻 103
2. 論文標題 Disturbance of floral colour pattern by activation of an endogenous pararetrovirus, petunia vein clearing virus, in aged petunia plants.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant Journal	6. 最初と最後の頁 497-511
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tpj.14728	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kuroda M, Halfmann P, Kawaoka Y	4. 巻 16
2. 論文標題 HER2-mediated enhancement of Ebola virus entry.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1008900
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1008900.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kuroda M, Halfmann PJ, Hill-Batorski L, Ozawa M, Lopes TJS, Neumann G, Schoggins JW, Rice CM, Kawaoka Y	4. 巻 11(1)
2. 論文標題 Identification of interferon-stimulated genes that attenuate Ebola virus infection.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 2953
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-16768-7.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kuwahara T, Yamayoshi S, Noda T, Kawaoka Y	4. 巻 10
2. 論文標題 G Protein Pathway Suppressor 1 Promotes Influenza Virus Polymerase Activity by Activating the NF- κ B Signaling Pathway.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mbio	6. 最初と最後の頁 e02867-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.02867-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Shibasaki, A. Kato, K. Takeshima, J. Ito, M. Suganami, N. Koyanagi, Y. Maruzuru, K. Sato and Y. Kawaguchi.	4. 巻 94
2. 論文標題 Phosphoregulation of a conserved herpesvirus tegument protein by a virally encoded protein kinase in viral pathogenicity and potential linkage between its evolution and viral phylogeny.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Virol.	6. 最初と最後の頁 e01055-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01055-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mabuchi S, Hijioka F, Watanabe T, Yanagi Y, Okuno Y, Masud MHAA, Sato Y, Murata T, Kimura H	4. 巻 13
2. 論文標題 Role of Epstein_Barr Virus C Promoter Deletion in Diffuse Large B Cell Lymphoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 561
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers13030561	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Maemura T, Fukuyama S, Kawaoka Y	4. 巻 11
2. 論文標題 High Levels of miR-483-3p Are Present in Serum Exosomes Upon Infection of Mice With Highly Pathogenic Avian Influenza Virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 144
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.00144	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Marinaik CB, Kingstad-Bakke B, Lee W, Hatta M, Sonsalla M, Larsen A, Neldner B, Gasper DJ, Kedl RM, Kawaoka Y, Suresh M	4. 巻 1
2. 論文標題 Programming Multifaceted Pulmonary T Cell Immunity by Combination Adjuvants.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Rep Med	6. 最初と最後の頁 100095
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.xcrm.2020.100095.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mart M, Tu n-Molina A, Achmann FL, Muramoto Y, Noda T, Takayama K, Serrano-Aroca.	4. 巻 13
2. 論文標題 Protective Face Mask Filter Capable of Inactivating SARS-CoV-2, and Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus and Staphylococcus epidermidis.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Polymers	6. 最初と最後の頁 207
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/polym13020207.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez-Sobrido L, Blanco-Lobo P, Rodriguez L, Fitzgerald T, Zhang H et al	4. 巻 16
2. 論文標題 Characterizing Emerging Canine H3 Influenza Viruses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1008409
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1008409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masashi Iwamoto, Yukino Shibata, Junna Kawasaki, Shohei Kojima, Yung-Tsung Li, Shingo Iwami, Masamichi Muramatsu, Hui-Lin Wu, Kazuhiro Wada, Keizo Tomonaga, Koichi Watashi, Masayuki Horie	4. 巻 7
2. 論文標題 Identification of novel avian and mammalian deltaviruses provides new insights into deltavirus evolution	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virus Evolution	6. 最初と最後の頁 veab003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/ve/veab003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Masayuki Horie, Hiroshi Akashi, Masakado Kawata, Keizo Tomonaga	4. 巻 57
2. 論文標題 Identification of a reptile lyssavirus in Anolis allogus provided novel insights into lyssavirus evolution	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 40-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-020-01803-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mata, C. P., Rodriguez, J. M., Suzuki, N., and Caston, J. R.	4. 巻 108
2. 論文標題 Structure and assembly of double-stranded RNA mycovirus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Advances in Virus Research	6. 最初と最後の頁 213-247
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/bs.aivir.2020.08.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsunaga H, Makino A, Kato Y, Murakami T, Yamaguchi Y, Kumanogoh A, Oba Y, Fujimi S, Honda T, Tomonaga K.	4. 巻 13
2. 論文標題 Radioligand Assay-Based Detection of Antibodies against SARS-CoV-2 in Hospital Workers Treating Patients with Severe COVID-19 in Japan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v13020347	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mitake H, Yasuhara A, Lopes TJS, Tagawa-Sakai Y, Shimizu K, Ozawa H, Kawakami C, Morikawa S, Sugaya N, Watanabe T, Kawaoka Y	4. 巻 12(2)
2. 論文標題 Comparison of the Pathogenicity in Mice of A(H1N1)pdm09 Viruses Isolated between 2009 and 2015 in Japan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 pii: E155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12020155.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mitsuhashi S, Nakagawa S, Sasaki-Honda M, Sakurai H, Frith MC, Mitsuhashi H	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanopore direct RNA sequencing detects DUX4-activated repeats and isoforms in human muscle cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Molecular Genetics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddab063	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mizuno H, Arce L, Tomotsune K, Albarracin L, Funabashi R, Vera D, Islam MA, Vizoso-Pinto MG, Takahashi H, Sasaki Y, Kitazawa H, Villena J	4. 巻 11
2. 論文標題 Lipoteichoic acid is involved in the ability of the immunobiotic strain Lactobacillus plantarum CRL1506 to modulate the intestinal antiviral innate immunity triggered by TLR3 activation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 571
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.00571	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mizuno H, Tomotsune K, Islam MA, Funabashi R, Albarracin L, Ikeda-Ohtsubo W, Aso H, Takahashi H, Kimura K, Villena J, Sasaki Y, Kitazawa H	4. 巻 11
2. 論文標題 Exopolysaccharides from Streptococcus thermophilus ST538 modulate the antiviral innate immune response in porcine intestinal epitheliocytes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 Article 894
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.00894	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mohamed WMA, Ali AO, Mahmoud HYAH, Omar MA, Chatanga E, Salim B, Naguib D, Anders JL, Nonaka N, Moustafa MAM, Nakao R	4. 巻 10
2. 論文標題 Exploring Prokaryotic and Eukaryotic Microbiomes Helps in Detecting Tick-Borne Infectious Agents in the Blood of Camels.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Pathogens	6. 最初と最後の頁 351
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/pathogens10030351	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Moreno GK, Braun KM, Riemersma KK, Martin MA, Halfmann PJ, Crooks CM, Prall T, Baker D, Baczenas JJ, Heffron AS, Ramuta M, Khubbar M, Weiler AM, Accola MA, Rehrauer WM, O'Connor SL, Safdar N, Peppereil CS, Dasu T, Bhattacharyya S, Kawaoka Y, Koelle K, O'Connor DH, Friedrich TC	4. 巻 11
2. 論文標題 Revealing fine-scale spatiotemporal differences in SARS-CoV-2 introduction and spread.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 5558
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-19346-z.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Moustafa MAM, Chel HM, Thu MJ, Bawm S, Htun LL, Win MM, Oo ZM, Ohsawa N, Lahdenper M, Mohamed WMA, Ito K, Nonaka N, Nakao R, Katakura K	4. 巻 11
2. 論文標題 Anthropogenic interferences lead to gut microbiome dysbiosis in Asian elephants and may alter adaptation processes to surrounding environments.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 741
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-80537-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Munke A, Kimura K, Tomaru Y, Okamoto K	4. 巻 94
2. 論文標題 Capsid structure of a marine algal virus of the order Picornvirales.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01855-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Murakoshi F, Bando H, Sugi T, Adeyemi OS, Nonaka M, Nakaya T, Kato K	4. 巻 14
2. 論文標題 Nullscript inhibits Cryptosporidium and Toxoplasma growth.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Parasitol Drugs Drug Resist	6. 最初と最後の頁 159-166
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijpddr.2020.10.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Murakoshi F, Nakaya T, Kato K.	4. 巻 17
2. 論文標題 Detection and Epidemiological Analysis of Symbiotic Viruses from Protozoa.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Integrated Field Sci.	6. 最初と最後の頁 15-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakagawa S, Kawashima M, Miyatake Y, Kudo K, Kotaki R, Ando K, Kotani A.	4. 巻 773
2. 論文標題 Expression of ERV3-1 in leukocytes of acute myelogenous leukemia patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 145363
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2020.145363	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakao R, Shinjo K, Sakiyama T, Ogata S, Kusakisako K, Kinoshita G, Naguib D, Chatanga E, Mohamed WMA, Moustafa MAM, Matsuno K, Ito T, Nonaka N, Sashika M, Tsubota T, Shimozuru M	4. 巻 80
2. 論文標題 Amblyomma testudinarium infestation on a brown bear (Ursus arctos yesoensis) captured in Hokkaido, a northern island of Japan.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Parasitol Int	6. 最初と最後の頁 102209
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parint.2020.102209	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishiyama H, Endo H, Blanc-Mathieu R, Ogata H	4. 巻 8
2. 論文標題 Ecological Structuring of Temperate Bacteriophages in the Inflammatory Bowel Disease-Affected Gut.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 1663
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms8111663	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Noda T	4. 巻 -
2. 論文標題 Selective Genome Packaging Mechanisms of Influenza A Viruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cold Spring Harb Perspect Med	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/cshperspect.a038497.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nojima S, Fujita Y, Kimura KT, Nomura N, Suno R, Morimoto K, Yamamoto M, Noda T, Iwata S, Shigematsu H, Kobayashi T.	4. 巻 29
2. 論文標題 Cryo-EM Structure of the Prostaglandin E Receptor EP4 Coupled to G Protein.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Structure	6. 最初と最後の頁 252-260
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.str.2020.11.007.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata S, Mohamed WMA, Kusakisako K, Thu MJ, Qiu Y, Moustafa MAM, Matsuno K, Katakura K, Nonaka N, Nakao R	4. 巻 9
2. 論文標題 Spiroplasma Infection among Ixodid Ticks Exhibits Species Dependence and Suggests a Vertical Pattern of Transmission.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 333
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms9020333	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ohta M, Bannai H, Kambayashi Y, Tamura N, Tsujimura K, Yamayoshi S, Kawaoka Y, Nemoto M	4. 巻 -
2. 論文標題 Growth properties and immunogenicity of a virus generated by reverse genetics for an inactivated equine influenza vaccine.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Equine Vet J.(in press)	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/evj.13431	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oikawa D, Sato Y, Ohtake F, Komakura K, Hanada K, Sugawara K, Terawaki S, Mizukami T, Phuong HT, Iio K, Obika S, Fukushi M, Irie T, Tsuruta D, Shkamoto S, Tanaka K, Sarki Y, Fukai S, Tokunaga F	4. 巻 3
2. 論文標題 Molecular bases for HOIPINs-mediated inhibition of LUBAC and innate immune responses	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Commun Biol	6. 最初と最後の頁 163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-020-0882-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ono C, Fukuhara T, Li S, Wang J, Sato A, Izumi T, Fauzyah Y, Yamamoto T, Morioka Y, Dokholyan NV, Standley DM, Matsuura Y.A3:J3	4. 巻 16
2. 論文標題 Various miRNAs compensate the role of miR-122 on HCV replication.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1008308
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1008308. eCollection 2020 Jun.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Orba Y, Matsuno K, Nakao R, Kryukov K, Saito Y, Kawamori F, Loza Vega A, Watanabe T, Maemura T, Sasaki M, Hall WW, Hall RA, Pereira JA, Nakagawa S, Sawa H.	4. 巻 102(3)
2. 論文標題 Diverse Mosquito Specific Flaviviruses in the Bolivian Amazon basin	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Gen Virol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001518	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Orba, Y., Matsuno, K., Nakao, R., Kryukov, K., Saito, Y., Kawamori, F., Vega, A.L., Watanabe, T., Maemura, T., Sasaki, M., Hall, W.W., Hall, R.A., Pereira, J.A., Nakagawa, S., Sawa, H.	4. 巻 -
2. 論文標題 Diverse mosquito specific flaviviruses in the Bolivian Amazon basin.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of General Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001518	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Pimfhun P, Kanai Y, Kawagishi T, Nouda R, Nurdin J, Yamasaki M, Nomura K, Tina L, Kobayashi T	4. 巻 534
2. 論文標題 Generation of recombinant rotaviruses encoding a split NanoLuc peptide tag	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 740-746
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2020.11.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Prodinger F, Endo H, Gotoh Y, Li Y, Morimoto D, Omae K, Tominaga K, Blanc-Mathieu R, Takano Y, Hayashi T, Nagasaki K, Yoshida T, Ogata H	4. 巻 8
2. 論文標題 An Optimized Metabarcoding Method for Mimiviridae.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 506
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms8040506	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Qiu Y, Simuunza M, Kajihara M, Chambaro H, Harima H, Eto Y, Simulundu E, Squarre D, Torii S, Takada A, Hangmbe BM, Sawa H, Sugimoto C, Nakao R	4. 巻 12
2. 論文標題 Screening of tick-borne pathogens in argasid ticks in Zambia: Expansion of the geographic distribution of Rickettsia lusitaniae and Rickettsia hoogstraalii and detection of putative novel Anaplasma species.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ticks Tick Borne Dis	6. 最初と最後の頁 101720
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ttbdis.2021.101720	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ravichandran S, Lee Y, Grubbs G, Coyle EM, Klenow L, Akasaka O, Koga M, Adachi E, Saito M, Nakachi I, Ogura T, Baba R, Ito M, Kiso M, Yasuhara A, Yamada S, Sakai-Tagawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Imai M, Yamayoshi S, Yotsuyanagi H, Kawaoka Y, Khurana S	4. 巻 7(10)
2. 論文標題 Longitudinal antibody repertoire in "mild" versus "severe" COVID-19 patients reveals immune markers associated with disease severity and resolution.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Adv	6. 最初と最後の頁 eabf2467
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abf2467.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryuichi Kumata, Jumpei Ito, Kei Sato	4. 巻 56
2. 論文標題 Inherited chromosomally integrated HHV-6 possibly modulates human gene expression	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 386-389
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-020-01745-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryuichi Kumata, Jumpei Ito, Kenta Takahashi, Tadaki Suzuki, Kei Sato	4. 巻 18
2. 論文標題 A tissue level atlas of the healthy human virome	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 BMC Biology	6. 最初と最後の頁 55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12915-020-00785-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sadeghi M, Tomaru Y, Ahola T	4. 巻 13
2. 論文標題 RNA Viruses in Aquatic Unicellular Eukaryotes.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 362
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v13030362	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Saito M, Adachi E, Yamayoshi S, Koga M, Iwatsuki-Horimoto K, Kawaoka Y, Yotsuyanagi H	4. 巻 71
2. 論文標題 Gargle lavage as a safe and sensitive alternative to swab samples to diagnose COVID-19: a case report in Japan.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Infect Dis	6. 最初と最後の頁 893-894
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/cid/ciaa377.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakai M, Fujita Y, Komorizono R, Kanda T, Komatsu Y, Noda T, Tomonaga K, Makino A.	4. 巻 95
2. 論文標題 Optimal Expression of the Envelope Glycoprotein of Orthobornaviruses Determines the Production of Mature Virus Particles.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Virol.	6. 最初と最後の頁 e02221-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02221-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sasaki M, Itakura Y, Kishimoto M, Tabata K, Uemura K, Ito N, Sugiyama M, Wastika CE, Orba Y, Sawa H.	4. 巻 -
2. 論文標題 Host serine proteases TMPRSS2 and TMPRSS11D mediate proteolytic activation and trypsin-independent infection in group A rotaviruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00398-21.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sasaki M, Uemura K, Sato A, Toba S, Sanaki T, Maenaka K, Hall WW, Orba Y, Sawa H.	4. 巻 17(1)
2. 論文標題 SARS-CoV-2 variants with mutations at the S1/S2 cleavage site are generated in vitro during propagation in TMPRSS2-deficient cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLOS Pathogens	6. 最初と最後の頁 e1009233
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1009233	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sasaki R, Miyashita S, Ando S, Ito K, Fukuhara T, Kormelink R, Takahashi H	4. 巻 166
2. 論文標題 Complete genomic sequence of a novel phytopathogenic Burkholderia phage isolated from fallen leaf compost.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Archives of Virology	6. 最初と最後の頁 313-316
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-020-04811-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sasaki R, Miyashita S, Ando S, Ito K, Fukuhara T, Takahashi H	4. 巻 13
2. 論文標題 Isolation and characterization of a novel jumbo phage from leaf litter compost and its suppressive effect on rice seedling rot diseases.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 Article 591
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v13040591	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato, Y., and Suzuki, N.	4. 巻 vol 4
2. 論文標題 Megabirnaviruses (Megabirnaviridae).	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 594-600
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-814515-9.20947-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato, Y., Jamal, A., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Molecular characterization of a novel polmycovirus from <i>Penicillium janthinellum</i> with a focus on its genome-associated PASrp.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 592789
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.592789	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato, Y., Shamsi, W., Jamal, A., Bhatti, M. F., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Hadaka virus 1: A capsidless 11-segmented (+)RNA virus from a phytopathogenic fungus <i>Fusarium oxysporum</i> .	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 e0045-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.00450-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Seki F, Ohishi K, Maruyama T, Takeda M	4. 巻 64
2. 論文標題 Phocine distemper virus uses phocine and other animal SLAMs as a receptor but not human SLAM.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiol Immunol	6. 最初と最後の頁 578-583
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12788	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Seki F, Yamamoto Y, Fukuhara H, Ohishi K, Maruyama T, Maenaka K, Tokiwa H, Takeda M	4. 巻 11
2. 論文標題 Measles Virus Hemagglutinin Protein Establishes a Specific Interaction With the Extreme N-Terminal Region of Human Signaling Lymphocytic Activation Molecule to Enhance Infection.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1830
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.01830. eCollection 2020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sha TW, Weber M, Kasumba DM, Noda T, Nakano M, Kato H, Fujita T.	4. 巻 17
2. 論文標題 Influenza A virus NS1 optimises virus infectivity by enhancing genome packaging in a dsRNA-binding dependent manner.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12985-020-01357-3.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shahi, S., Chiba, S., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 554
2. 論文標題 Cryphonectria nitschkei chrysovirus 1 with unique molecular features and a very narrow host range.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 55-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2020.11.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shehata AA, Bando H, Fukuda Y, Kabir MHB, Murakoshi F, Itoh M, Fujikura A, Okawa H, Endo T, Goto A, Kachi M, Nakayama T, Kano Y, Oishi S, Otomaru K, Kazama K, Essa MI, Kato K	4. 巻 68
2. 論文標題 Development of a highly sensitive method for the detection of Cryptosporidium parvum virus type 1 (CSpV1).	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Jap J Vet Res	6. 最初と最後の頁 159-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14943/jjvr.68.3.159	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shinoda H, Taguchi Y, Nakagawa R, Makino A, Okazaki S, Nakano M, Muramoto Y, Takahashi C, Takahashi I, Ando J, Noda T, Nureki O, Nishimasu H, Watanabe R.	4. 巻 4
2. 論文標題 Amplification-free RNA detection with CRISPR-Cas13.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Commun Biol	6. 最初と最後の頁 476
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02001-8.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shoji M, Sugimoto M, Matsuno K, Fujita Y, Mii T, Ayaki S, Takeuchi M, Yamaji S, Tanaka N, Takahashi E, Noda T, Kido H, Tokuyama T, Tokuyama T, Tokuyama T, Kuzuhara T.	4. 巻 16
2. 論文標題 A novel aqueous extract from rice fermented with Aspergillus oryzae and Saccharomyces cerevisiae possesses an anti-influenza A virus activity.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 PLoS One	6. 最初と最後の頁 e0244885
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0244885.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Simulundu E, Ndashe K, Chambaro HM, Squarre D, Reilly PM, Chitanga S, Changula K, Mukubesa AN, Ndebe J, Tembo J, Kapata N, Bates M, Sinkala Y, Hangmbe BM, Nalubamba KS, Kajihara M, Sasaki M, Orba Y, Takada A, Sawa H.	4. 巻 6(4)
2. 論文標題 West Nile Virus in Farmed Crocodiles, Zambia, 2019	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 811-814,
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2604.190954.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sun, L., Kondo, H., Andika, I. B.	4. 巻 4
2. 論文標題 Cross-Kingdom Virus Infection.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 443-449
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1714916114	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Y, Tanaka A, Maeda Y, Emi A, Fujioka Y, Sakaguchi S, SG Vasudevan, Kobayashi T, CK Lim, Takasaki T, H Wu, Nakano T	4. 巻 552
2. 論文標題 Construction and characterization of an infectious clone generated from Chikungunya virus SL11131 strain	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 52-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2020.09.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Suzuki, N.	4. 巻 4
2. 論文標題 An introduction to fungal viruses.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Virology 4th Edition (Ed. D. Bamford & M. Zuckerman).	6. 最初と最後の頁 431-442
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-814515-9.00045-X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki, N., Aulia, A., Shahi, S., Hillman, B. I., Cornerjo, C., Rigling, D.	4. 巻 95
2. 論文標題 In-tree behavior of diverse viruses harbored in the chestnut blight fungus, <i>Cryphonectria parasitica</i> .	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01962-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01962-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Guo, Z. Qiu, K. Kitagawa, S. Iwami, L. Rong.	4. 巻 509
2. 論文標題 Modeling HIV multiple infection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 110502
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2020.110502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Inagaki, Y. Sato, J. Ito, M. Takaki, Y. Okuno, M. Yaguchi, H.M.A.A. Masud, T. Watanabe, K. Sato, S. Iwami, T. Murata, H. Kimura.	4. 巻 11
2. 論文標題 Direct evidence of abortive lytic infection-mediated establishment of Epstein-Barr virus latency during B-cell infection,	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology, 11:575255 (2021).	6. 最初と最後の頁 575255
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.575255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 T. Oda, K.S. Kim, Y. Fujita, Y. Ito, T. Miura, S. Iwami.	4. 巻 509
2. 論文標題 Quantifying antiviral effects against simian/human immunodeficiency virus induced by host immune response	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 110493
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2020.110493	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tabara M, Koiwa H, Suzuki N, Fukuhara T.	4. 巻 -
2. 論文標題 Biochemical characterization of the dicing activity of Dicer-like 2 in the model filamentous fungus <i>Neurospora crassa</i>	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Fungal Genet Biology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.fgb.2020.103488.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tabara M, Nagashima Y, He K, Qian X, Crosby KM, Jifon J, Jayaprakasha G, Patil B, Koiwa H, Takahashi H, Fukuhara T	4. 巻 293
2. 論文標題 Frequent asymptomatic infection with tobacco ringspot virus on melon fruit.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virus Research	6. 最初と最後の頁 198266
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2020.198266	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tabara, M., Koiwa, H., Suzuki, N., and Fukuhara, T.	4. 巻 146
2. 論文標題 Biochemical characterization of the dicing activity of Dicer-like 2 in the model filamentous fungus <i>Neurospora crassa</i> .	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Fungal Genetics and Biology	6. 最初と最後の頁 103488
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.fgb.2020.103488	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tada A, Islam MA, Kober AH, Fukuyama K, Takagi M, Igata M, Albarracin L, Ikeda-Ohtsubo W, Miyazawa K, Yoda K, He F, Takahashi H, Villena J, Aso H, Kitazawa H	4. 巻 21
2. 論文標題 Transcriptome modifications in the porcine intramuscular adipocytes during differentiation and exogenous stimulation with TNF and serotonin.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 Article 638
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21020638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takahashi, M, Wada, K, Takano, Y, Matsuno, K, Masuda, Y, Arai, K, Murayama, M, Tomaru, Y, Nagasaki, K	4. 巻 770
2. 論文標題 Chronological distribution of dino_agellate-infecting RNA virus in marine sediment core.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sci Total Env	6. 最初と最後の頁 20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.scitotenv.2021.145220	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takaki Y, Takami Y, Watanabe T, Nakaya T, Murakoshi F	4. 巻 Epub 2020
2. 論文標題 Molecular identification of Cryptosporidium isolates from ill exotic pet animals in Japan including a new subtype in Cryptosporidium fayeri.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Vet Parasitol Reg Stud Reports	6. 最初と最後の頁 Epub 2020
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.vprsr.2020.100430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takamatsu Y, Kolesnikova L, Schauflinger M, Noda T, Becker S.	4. 巻 94
2. 論文標題 The Integrity of the YxxL Motif of Ebola Virus VP24 Is Important for the Transport of Nucleocapsid-Like Structures and for the Regulation of Viral RNA Synthesis.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02170-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02170-19.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takashita E, Kawakami C, Momoki T, Saikusa M, Shimizu K, Ozawa H, Kumazaki M, Usuku S, Tanaka N, Okubo I, Morita H, Nagata S, Watanabe S, Hasegawa H, Kawaoka Y	4. 巻 -
2. 論文標題 Increased risk of rhinovirus infection in children during the coronavirus disease-19 pandemic.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Influenza Other Respir Viruses	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/irv.12854.	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takeda M, Seki F, Yamamoto Y, Nao N, Tokiwa H	4. 巻 41
2. 論文標題 Animal morbilliviruses and their cross-species transmission potential.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Curr Opin Virol	6. 最初と最後の頁 38-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.coviro.2020.03.005.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeuchi Y, Narumi R, Akiyama R, Vitiello E, Shirai T, Tanimura N, Kuromiya K, Ishikawa S, Kajita M, Tada M, Haraoka Y, Akiyama Y, Ishitani T, Fujioka Y, Ohba Y, Yamada S, Hosokawa Y, Toyama Y, Matsui T, Fujita Y	4. 巻 30
2. 論文標題 Calcium Wave Promotes Cell Extrusion	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Current Biology	6. 最初と最後の頁 670-681.e6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cub.2019.11.089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamada, T., Uchino, H., Kusume, T., Iketani, M., Chiba, S., Andika, I. B., Kondo, H.	4. 巻 70
2. 論文標題 Pathogenetic roles of beet necrotic yellow vein virus RNA5 in the exacerbation of symptoms and yield reduction, development of scab-like symptoms, and Rz-resistance breaking in sugar beet.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Plant Pathology	6. 最初と最後の頁 219-232
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ppa.13266	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatsuya Kurusu, Kwang Su Kim, Yoshiki Koizumi, Shinji Nakaoka, Keisuke Ejima, Naoko Misawa, Yoshio Koyanagi, Kei Sato, Shingo Iwami	4. 巻 498
2. 論文標題 Quantifying the antiviral effect of APOBEC3 on HIV-1 infection in humanized mouse model	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 110295
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2020.110295	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Telengech, P., Hisano, S., Micheni, C. M., Hyodo, K., Arjona-Lopez, J.M., Lopez-Herrera, C., Kanematsu, S., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Diverse partitiviruses from the phytopathogenic fungus, <i>Rosellinia necatrix</i> .	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 1064
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.01064	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tokiko Watanabe, Yoshihiro Kawaoka	4. 巻 -
2. 論文標題 Villains or heroes? The raison d'être of viruses	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clinical and Translational Immunology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cti2.1114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomaru Y, Kimura K	4. 巻 12
2. 論文標題 Novel Protocol for Estimating Viruses Specifically Infecting the Marine Planktonic Diatoms.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Diversity	6. 最初と最後の頁 225
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/d12060225	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomaru Y, Toyoda K, Kimura K	4. 巻 68
2. 論文標題 Previously unknown ssDNA molecules cooccurring with CdebdNAV infecting the marine planktonic diatom <i>Chaetoceros debilis</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Phycological Research	6. 最初と最後の頁 269-276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pre.12435	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tomaru Y, Yamaguchi H, Miki T	4. 巻 36
2. 論文標題 Growth Rate-dependent Cell Death of Diatoms due to Viral Infection and Their Subsequent Coexistence in a Semi-continuous Culture System.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbes and Environments	6. 最初と最後の頁 ME20116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME20116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tominaga K, Morimoto D, Nishimura Y, Ogata H, Yoshida T	4. 巻 11
2. 論文標題 In silico Prediction of Virus-Host Interactions for Marine Bacteroidetes With the Use of Metagenome-Assembled Genomes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 738
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.00738	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tonetti FR, Arce L, Salva S, Alvarez S, Takahashi H, Kitazawa H, Vizoso-Pinto MG, Villena J	4. 巻 11
2. 論文標題 Immunomodulatory properties of bacterium-like particles obtained from immunobiotic Lactobacilli: Prospects for their use as mucosal adjuvants.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.00015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tonetti FR, Islam MA, Vizoso-Pinto MG, Takahashi H, Kitazawa H, Villena J	4. 巻 78
2. 論文標題 Nasal priming with immunobiotic lactobacilli improves the adaptive immune response against influenza virus	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Immunopharmacology	6. 最初と最後の頁 Article 106115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.intimp.2019.106115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Torii S, Orba Y, Sasaki M, Tabata K, Wada Y, Carr M, Hobson-Peters J, Hall RA, Takada A, Fukuhara T, Matsuura Y, Hall WW, Sawa H	4. 巻 295(23)
2. 論文標題 Host ESCRT factors are recruited during chikungunya virus infection and are required for the intracellular viral replication cycle.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Biol Chem	6. 最初と最後の頁 7941-7957
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.RA119.012303.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsukiyama T et al.	4. 巻 11
2. 論文標題 A phospho-switch controls RNF43-mediated degradation of Wnt receptors to suppress tumorigenesis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 4586
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-18257-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ueda, M.T., Kryukov, K., Mitsuhashi, S, Mitsuhashi, H, Imanishi, T, Nakagawa, S.	4. 巻 11
2. 論文標題 Comprehensive genomic analysis reveals dynamic evolution of endogenous retroviruses that code for retroviral-like protein domains.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mobile DNA	6. 最初と最後の頁 29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13100-020-00224-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Uehara-Ichiki T, Urayama S, Hirai M, Takaki Y, Nunoura T, Fujinaga M, Hanada K	4. 巻 166
2. 論文標題 Complete genome sequence of Sikte (Sitke) waterborne virus, a member of the genus Tombusvirus.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Arch Virol	6. 最初と最後の頁 991-994
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-020-04949-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ueki H, Furusawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Imai M, Kabata H, Nishimura H, Kawaoka Y	4. 巻 5
2. 論文標題 Effectiveness of Face Masks in Preventing Airborne Transmission of SARS-CoV-2.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 mSphere	6. 最初と最後の頁 e00637-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mSphere.00637-20.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueki H, Wang IH, Zhao D, Gunzer M, Kawaoka Y	4. 巻 15
2. 論文標題 Multicolor two-photon imaging of in vivo cellular pathophysiology upon influenza virus infection using the two-photon IMPRESS.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Protoc	6. 最初と最後の頁 1041-1065
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41596-019-0275-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Urayama S, Doi N, Kondo F, Chiba Y, Takaki Y, Hirai M, Minegishi Y, Hagiwara D, Nunoura T	4. 巻 11
2. 論文標題 Diverged and active partitiviruses in lichen.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 561344
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2020.561344	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Uwamino Y, Nagata M, Aoki W, Fujimori Y, Nakagawa T, Yokota H, Sakai-Tagawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Shiraki T, Uchida S, Uno S, Kabata H, Ikemura S, Kamata H, Ishii M, Fukunaga K, Kawaoka Y, Hasegawa N, Murata M	4. 巻 74(1)
2. 論文標題 Accuracy and stability of saliva as a sample for reverse transcription PCR detection of SARS-CoV-2.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 J Clin Pathol	6. 最初と最後の頁 67-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/jclinpath-2020-206972	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wang M, Fukuyama S, Kawaoka Y, Shoemaker JE	4. 巻 7
2. 論文標題 Predicting Host Immune Cell Dynamics and Key Disease-Associated Genes Using Tissue Transcriptional Profiles.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Processes	6. 最初と最後の頁 301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/pr7050301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wastika CE, Harima H, Sasaki M, Hang'ombe BM, Eshita Y, Qiu Y, Hall WW, Wolfinger MT, Sawa H, Orba Y.	4. 巻 12(9)
2. 論文標題 Discoveries of Exoribonuclease-Resistant Structures of Insect-Specific Flaviviruses Isolated in Zambia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 1017
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12091017.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Westmark CJ, Kiso M, Halfmann P, Westmark PR, Kawaoka Y	4. 巻 8
2. 論文標題 Repurposing Fragile X Drugs to Inhibit SARS-CoV-2 Viral Reproduction.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Front Cell Dev Biol	6. 最初と最後の頁 856
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fcell.2020.00856	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Y. Kakizoe, Y. Koizumi, Y. Ikoma, H. Ohashi, T. Wakita, S. Iwami, K. Watashi.	4. 巻 18
2. 論文標題 Required concentration index quantifies effective drug combinations against hepatitis C virus infection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Theoretical Biology and Medical Mode	6. 最初と最後の頁 4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1101/2020.01.09.899807	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi I, Yoshimura SH, Kato H	4. 巻 295
2. 論文標題 High cell density increases glioblastoma cell viability under glucose deprivation via degradation of the cystine/glutamate transporter xCT (SLC7A11).	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J. Biol. Chem.	6. 最初と最後の頁 6936-6945
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.RA119.012213	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto M, Kiso M, Sakai-Tagawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Imai M, Takeda M, Kinoshita N, Ohmagari N, Gohda J, Semba K, Matsuda Z, Kawaguchi Y, Kawaoka Y, Inoue JI	4. 巻 12(6)
2. 論文標題 The Anticoagulant Nafamostat Potently Inhibits SARS-CoV-2 S Protein-Mediated Fusion in a Cell Fusion Assay System and Viral Infection In Vitro in a Cell-Type-Dependent Manner.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 629
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12060629.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Y, Nakano S, Seki F, Shigeta Y, Ito S, Tokiwa H, Takeda M	4. 巻 26
2. 論文標題 Computational Analysis Reveals a Critical Point Mutation in the N-Terminal Region of the Signaling Lymphocytic Activation Molecule Responsible for the Cross-Species Infection with Canine Distemper Virus.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecules	6. 最初と最後の頁 1262
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/molecules26051262	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamayoshi S, Sakai-Tagawa Y, Koga M, Akasaka O, Nakachi I, Koh H, Maeda K, Adachi E, Saito M, Nagai H, Ikeuchi K, Ogura T, Baba R, Fujita K, Fukui T, Ito F, Hattori SI, Yamamoto K, Nakamoto T, Furusawa Y, Yasuhara A, Ujie M, Yamada S, Ito M, Mitsuya H, Omagari N, Yotsuyanagi H, Iwatsuki-Horimoto K, Imai M, Kawaoka Y	4. 巻 12(12)
2. 論文標題 Comparison of Rapid Antigen Tests for COVID-19.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 1420
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12121420.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamayoshi S, Yasuhara A, Ito M, Akasaka O, Nakamura M, Nakachi I et al.	4. 巻 32
2. 論文標題 Antibody titers against SARS-CoV-2 decline, but do not disappear for several months.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 EClinicalMedicine	6. 最初と最後の頁 100734
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.eclinm.2021.100734	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanagi Y, Okuno Y, Narita Y, Masud MHAA, Watanabe T, Sato Y, Kanda T, Kimura H, Murata T	4. 巻 557
2. 論文標題 RNAseq analysis identifies involvement of EBNA2 in PD-L1 induction during Epstein-Barr virus infection of primary B cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 44-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2021.02.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoriyuki Konno, Izumi Kimura, Keiia Uriu, Masaya Fukushi, Takashi Irie, Yoshio Koyanagi, Daniel Sauter, Robert J. Gifford, USFQ-COVID19 consortium, So Nakagawa, Kei Sato	4. 巻 32
2. 論文標題 SARS-CoV-2 ORF3b is a potent interferon antagonist whose activity is further increased by a naturally occurring elongation variant	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 108185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.108185	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yusuke Nakano, Keisuke Yamamoto, Mahoko Takahashi Ueda, Andrew Soper et al	4. 巻 16
2. 論文標題 A role for gorilla APOBEC3G in shaping lentivirus evolution including transmission to humans	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLOS Pathogens	6. 最初と最後の頁 e1008812
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1008812	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhang W, Watanabe R, Konishi HA, Fujiwara T, Yoshimura SH, Kumeta M.	4. 巻 33
2. 論文標題 Redox-sensitive cysteines confer proximal control of the molecular crowding barrier in the nuclear pore.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Rep.	6. 最初と最後の頁 108484
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.108484	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zhong G, Fan S, Hatta M, Nakatsu S, Walters KB, Lopes TJS, Wang JI, Ozawa M, Karasin A, Li Y, Tong S, Donis RO, Neumann G, Kawaoka Y	4. 巻 94
2. 論文標題 Mutations in the NA-like protein of bat influenza H18N11 virus enhance virus replication in mammalian cells, mice, and ferrets.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01416-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01416-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sun, L., Suzuki, N., Jiang, D., Turina, M., and Xie, J.	4. 巻 9
2. 論文標題 Frontiers in fungal virus research	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Cellular and Infection Microbiology	6. 最初と最後の頁 456
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fcimb.2019.00456.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 A. Hara, S. Iwanami, Y. Ito, T. Miura, S. Nakaoka and S. Iwami	4. 巻 479
2. 論文標題 Revealing uninfected and infected target cell dynamics from peripheral blood data in highly and less pathogenic simian/human immunodeficiency virus infected Rhesus macaque	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 29-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2019.07.005.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Adenyo C, Ohya K, Qiu Y, Takashima Y, Ogawa H, Matsumoto T, Thu MJ, Sato K, Kawabata H, Katayama Y, Omatsu T, Mizutani T, Fukushi H, Nonaka N, Katakura K, Inoue-Murayama M, Kayang B, Nakao R	4. 巻 205
2. 論文標題 Bacterial and protozoan pathogens/symbionts in ticks infecting wild grasscutters (<i>Thryonomys swinderianus</i>) in Ghana	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Acta Trop	6. 最初と最後の頁 105388
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.actatropica.2020.105388	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Akter S, Nakao R, Imasato Y, Alam MZ, Katakura K	4. 巻 111(4)
2. 論文標題 Potential of cell-free DNA as a screening marker for parasite infections in dog.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Genomics	6. 最初と最後の頁 906-912
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygeno.2018.05.020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Albarracin L, Garcia-Castillo V, Masumizu Y, Indo Y, Islam MA, Suda Y, Garcia-Cancino A, Aso H, Takahashi H, Kitazawa H, Villena J	4. 巻 11
2. 論文標題 Efficient selection of new immunobiotic strains with antiviral effects in local and distal mucosal sites by using porcine intestinal epitheliocytes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 543
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.00543	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Anindita PD, Sasaki M, Gonzalez G, Phongphaew W, Carr M, Hang 囊寫 mbe BM, Mweene AS, Ito K, Orba Y, Sawa H	4. 巻 9(1)
2. 論文標題 Discovery and genetic characterization of diverse smacoviruses in Zambian non-human primates	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 5045
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-41358-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aoki K, Hagiwara R, Akashi M, Murata K, Ogata H, Takemura M	4. 巻 10
2. 論文標題 Fifteen Marseilleviruses Newly Isolated from Three Water Samples in Japan Reveal a Local Diversity of Marseilleviridae.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.01152	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Arai Y, Kawashita N, Ibrahim MS, Elgendy EM, Daidoji T, Ono T, Takagi T, Kakaya T, Matsumoto K, Watanabe Y	4. 巻 15
2. 論文標題 PB2 mutations arising during H9N2 influenza virus evolution in the Middle East confer enhanced replication and growth in mammals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLoS Pathogens	6. 最初と最後の頁 e1007919
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1007919	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aramaki T, Blanc-Mathieu R, Endo H, Ohkubo K, Kanehisa M, Goto S, Ogata H.	4. 巻 36
2. 論文標題 KofamKOALA: KEGG Ortholog assignment based on profile HMM and adaptive score threshold	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Bioinformatics	6. 最初と最後の頁 2251-2252
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/bioinformatics/btz859	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Arii J, Takeshima K, Maruzuru Y, Koyanagi N, Kato A, Kawaguchi Y	4. 巻 93
2. 論文標題 Roles of the Interhexamer Contact Site for Hexagonal Lattice Formation of the Herpes Simplex Virus 1 Nuclear Egress Complex in Viral Primary Envelopment and Replication.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Virol.	6. 最初と最後の頁 e00498-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00498-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aulia, A., Eusebio-Cope, A., I. B., Hillman, B. I., and Suzuki, N.	4. 巻 533
2. 論文標題 A symptomless hypovirus, CHV4, facilitates stable infection of the chestnut blight fungus by a coinfecting reovirus likely through suppression of antiviral RNA silencing	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 99-107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2019.05.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Bando H, Pradipta A, Iwanaga S, Okamoto T, Okuzaki D, Tanaka S, Vega-Rodríguez J, Lee Y, Ma JS, Sakaguchi N, Soga A, Fukumoto S, Sasai M, Matsuura Y, Yuda M, Jacobs-Lorena M, Yamamoto M.	4. 巻 216
2. 論文標題 CXCR4 regulates Plasmodium development in mouse and human hepatocytes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Experimental Medicine	6. 最初と最後の頁 1733-1748
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1084/jem.20182227	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Bian, R., Andika, I.B., Pang, T., Lian, Z., Wei, S., Niu, E., Wu, Y., Kondo, H., Liu, X. and Sun, L.	4. 巻 117
2. 論文標題 Facilitative and synergistic interactions between fungal and plant viruses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A.	6. 最初と最後の頁 3779-3788
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1915996117.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Bochimoto H, Kondoh D, Ishihara Y, Kabir MHB, Kato K (corresponding author).	4. 巻 73
2. 論文標題 Three-dimensional fine structure of feeder organelle in Cryptosporidium parvum.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Parasitol Int.	6. 最初と最後の頁 10195
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.parint.2019.101958	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Carr M, Gonzalez G, Martinelli A, Wastika CE, Ito K, Orba Y, Sasaki M, Hall WW, Sawa H	4. 巻 55(5)
2. 論文標題 Upregulated expression of the antioxidant sestrin 2 identified by transcriptomic analysis of Japanese encephalitis virus-infected SH-SY5Y neuroblastoma cells.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 630-642
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01683-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Castillo YM, Mangot JF, Benites LF, Logares R, Kuronishi M, Ogata H, Jaillon O, Massana R, Sebastian M, Vaque D.	4. 巻 28
2. 論文標題 Assessing the viral content of uncultured picoeukaryotes in the global ocean by single cell genomics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Molecular Ecology	6. 最初と最後の頁 4272-4289
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/mec.15210	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Daichi Yamasoba, Kei Sato, Takuya Ichinose, Tomoko Imamura, Lennart Koepke, Simone Joas, Elisabeth Reith, Dominik Hotter, Naoko Misawa, Kotaro Akaki, Takuya Uehata, Takashi Mino, Sho Miyamoto, Takeshi Noda, Akio Yamashita, Daron M. Standley, Frank Kirchhoff, Daniel Sauter, Yoshio Koyanagi, Osamu Takeuchi	4. 巻 4
2. 論文標題 N4BP1 restricts HIV-1 and its inactivation by MALT1 promotes viral reactivation.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Microbiology	6. 最初と最後の頁 1532-1544
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41564-019-0460-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Daidoji, T., Kajikawa, J., Arai, Y., Watanabe, Y., Hirose, R., Nakaya, T.	4. 巻 12
2. 論文標題 Infection of human tracheal epithelial cells by H5 avian influenza virus is regulated by the acid stability of hemagglutinin and the pH of target cell endosomes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 82
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12010082	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 De Corte D, Martinez JM, Cretoiu MS, Sintes E, Takaki Y, Nunoura T, Herndl GJ, Yokokawa T	4. 巻 10
2. 論文標題 Viral communities in the global deep ocean conveyor belt assessed by targeted viromics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 1801
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.01801	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Deng L, Gan X, Ito M, Chen M, Aly HH, Matsui C, Abe T, Watashi K, Wakita T, Suzuki T, Okamoto T, Matsuura Y, Mizokami M, Shoji I, Hotta H.	4. 巻 93
2. 論文標題 Peroxiredoxin 1, a Novel HBx-Interacting Protein, Interacts with Exosome Component 5 and Negatively Regulates Hepatitis B Virus (HBV) Propagation through Degradation of HBV RNA.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e02203-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02203-18.	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eisfeld AJ, Gasper DJ, Suresh M, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 C57BL/6J and C57BL/6NJ Mice Are Differentially Susceptible to Inflammation-Associated Disease Caused by Influenza A Virus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 3307
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.03307	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Feldmann F, Kobasa D, Embury-Hyatt C, Grolla A, Taylor T, Kiso M, Kakugawa S, Gren J, Jones SM, Kawaoka Y, Feldmann H.	4. 巻 10
2. 論文標題 Oseltamivir is effective against 1918 influenza virus infection of macaques but vulnerable to escape.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 pii: e02059-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.02059-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Feng H, Nakajima N, Wu L, Yamashita M, Lopes TJS, Tsuji M, Hasegawa H, Watanabe T, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 A Glycolipid adjuvant, 7DW8-5, enhances the protective immune response to the current split influenza vaccine in mice.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbio	6. 最初と最後の頁 2157
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.02157	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Feng H, Yamashita M, da Silva Lopes TJ, Watanabe T, Kawaoka Y	4. 巻 10
2. 論文標題 Injectable Excipients as Novel Influenza Vaccine Adjuvants.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.00019.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Feng H, Yamashita M, Wu L, Jose da Silva Lopes T, Watanabe T, Kawaoka Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Food additives as novel Influenza vaccine adjuvants.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Vaccines	6. 最初と最後の頁 E127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/vaccines7040127	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukasawa F, Hirai M, Takaki Y, Shimane Y, Thomas CE, Urayama S, Nunoura T, Koyama S	4. 巻 165
2. 論文標題 A new polycipivirus identified in Colobopsis shohki.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Archives of Virology	6. 最初と最後の頁 761-763
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-019-04510-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukuhara H, Ito Y, Sako M, Kajikawa M, Yoshida K, Seki F, Mwaba MH, Hashiguchi T, Higashibata MA, Ose T, Kuroki K, Takeda M, Maenaka K.	4. 巻 11
2. 論文標題 Specificity of Morbillivirus Hemagglutinins to Recognize SLAM of Different Species.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E761
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11080761	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fukuhara T	4. 巻 55
2. 論文標題 Endornaviruses: persistent dsRNA viruses with symbiotic properties in diverse eukaryotes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 165-173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01635-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukuhara T, Matsuura Y.	4. 巻 63
2. 論文標題 Roles of secretory glycoproteins in particle formation of Flaviviridae viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 401-406
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12733	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukuhara T, Tabara M, Koiwa H, Takahashi H	4. 巻 165
2. 論文標題 Effect on tomato plants of asymptomatic infection with southern tomato virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Archives of Virology	6. 最初と最後の頁 11-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-019-04436-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukushima K, Satoh T, Sugihara F, Sato Y, Okamoto T, Mitsui Y, Yoshio S, Li S, Nojima S, Motooka D, Nakamura S, Kida H, Standley DM, Morii E, Kanto T, Yanagita M, Matsuura Y, Nagasawa T, Kumanogoh A, Akira S	4. 巻 52
2. 論文標題 Dysregulated Expression of the Nuclear Exosome Targeting Complex Component Rbm7 in Nonhematopoietic Cells Licenses the Development of Fibrosis.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Immunity	6. 最初と最後の頁 542-556
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.immuni.2020.02.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fumoto K, Takigawa-Imamura H, Sumiyama K, Yoshimura SH, Maehara N, Kikuchi A	4. 巻 132
2. 論文標題 Mark1 regulates distal airspace expansion through pneumocyte flattening in lung development	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Cell Sci.	6. 最初と最後の頁 jcs235556
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/jcs.235556	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Furusawa Y, Yamada S, da Silva Lopes TJ, Dutta J, Khan Z, Kriti D, van Bakel H, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Influenza virus polymerase mutation stabilizes a foreign gene inserted into the virus genome by enhancing the transcription/replication efficiency of the modified segment.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 pii:e01794-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.01794-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Furuse Y, Chaimongkol N, Okamoto M, Oshitani H	4. 巻 11
2. 論文標題 Evolutionary and Functional Diversity of the 5' Untranslated Region of Enterovirus D68: Increased Activity of the Internal Ribosome Entry Site of Viral Strains During the 2010s	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11070626	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Garcia-Castillo V, Komatsu R, Clua P, Indo Y, Takagi M, Salva S, Islam MA, Alvarez S, Takahashi H, Garcia-Cancino A, Kitazawa H, Villena .	4. 巻 10
2. 論文標題 Evaluation of the immunomodulatory activities of the probiotic strain Lactobacillus fermentum UCO-979C.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 1376
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2019.01376	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Gee, P., Lung, M. S. Y., Okuzaki, Y., Sasakawa, N., Iguchi, T., Makita, Y., Hozumi, H., Miura, Y., Yang, L. F., Iwasaki, M., Wang, X. H., Waller, M. A., Shirai, N., Abe, Y. O., Fujita, Y., Watanabe, K., Kagita, A., Iwabuchi, K. A., Yasuda, M., Xu, H., Noda, T., Komano, J., Sakurai, H., Inukai, N., Hotta, A.	4. 巻 11
2. 論文標題 Extracellular nanovesicles for packaging of CRISPR-Cas9 protein and sgRNA to induce therapeutic exon skipping	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat. Commun.	6. 最初と最後の頁 1334
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-14957-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Halfmann PJ, Einfeld AJ, Watanabe T, Maemura T, Yamashita M, Fukuyama S, Armbrust T, Rozich I, N'jai A, Neumann G, Kawaoka Y, Sahr F.	4. 巻 13
2. 論文標題 Serological analysis of Ebola virus survivors and close contacts in Sierra Leone: A cross-sectional study.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLoS Negl Trop Dis	6. 最初と最後の頁 e0007654
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pntd.0007654.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Harima H, Kajihara M, Simulundu E, Bwalya E, Qiu Y, Isono M, Okuya K, Gonzalez G, Yamagishi J, Hang'ombe BM, Sawa H, Mweene AS, Takada A	4. 巻 Feb 5;12(2)
2. 論文標題 Genetic and Biological Diversity of Porcine Sapeloviruses Prevailing in Zambia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12020180.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Harima H, Sasaki M, Kajihara M, Mori-Kajihara A, Hang'ombe BM, Changula K, Orba Y, Ogawa H, Simuunza M, Yoshida R, Mweene A, Takada A, Sawa H	4. 巻 Feb 4;82(2)
2. 論文標題 Detection of novel orthoreovirus genomes in shrew (<i>Crocidura hirta</i>) and fruit bat (<i>Rousettus aegyptiacus</i>).	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Vet Med Sci	6. 最初と最後の頁 162-167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1292/jvms.19-0424.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hashimoto-Gotoh Akira, Yoshikawa Rokusuke, Nakagawa So, Okamoto Munehiro, Miyazawa Takayuki	4. 巻 734
2. 論文標題 Phylogenetic analyses reveal that simian foamy virus isolated from Japanese Yakushima macaques (<i>Macaca fuscata yakui</i>) is distinct from most of Japanese Hondo macaques (<i>Macaca fuscata fuscata</i>)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 144382 ~ 144382
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2020.144382	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayashida K, Orba Y, Sequeira PC, Sugimoto C, Hall WW, Eshita Y, Suzuki Y, Runtuwene L, Brasil P, Calvet G, Rodrigues CDS, dos Santos CC, Mares-Guia MAM, Yamagshi J, de Filippis AMB, Sawa H	4. 巻 13(6)
2. 論文標題 Field diagnosis and genotyping of chikungunya 1 virus using a dried reverse transcription loop-mediated isothermal amplification (LAMP) assay and MinION sequencing.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLoS Neg Trop Dis	6. 最初と最後の頁 e0007480
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pntd.0007480	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirai Y, Domae E, Yoshikawa Y, Okamura H, Makino A, Tomonaga K.	4. 巻 263
2. 論文標題 Intracellular dynamics of actin affects Borna disease virus replication in the nucleus.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Res	6. 最初と最後の頁 179-183
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2019.02.004.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hirai Y, Domae E, Yoshikawa Y, Tomonaga K.	4. 巻 167
2. 論文標題 Differential roles of two DDX17 isoforms in the formation of membraneless organelles.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Biochem.	6. 最初と最後の頁 mvaa023
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvaa023.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hirofumi Aso, Jumpei Ito, Yoshio Koyanagi, Kei Sato	4. 巻 10
2. 論文標題 Comparative description of the expression profile of interferon-stimulated genes in multiple cell lineages targeted by HIV-1 infection.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 429
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.00429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Horie M	4. 巻 94
2. 論文標題 Interactions among eukaryotes, retrotransposons and riboviruses: endogenous riboviral elements in eukaryotic genomes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Genes Genet Syst.	6. 最初と最後の頁 253-567
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1266/ggs.18-00049	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Huan, L., Bian, R., Liu, Q., Yang, L., Pang, T., Salaipeh, L., Andika, I.B., Kondo, H., and Sun, L.	4. 巻 10
2. 論文標題 Identification of a novel hypovirulence-inducing hypovirus from <i>Alternaria alternata</i> .	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 1076
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.01076	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hyodo K, Suzuki N, Okuno T.	4. 巻 221
2. 論文標題 Hijacking a host scaffold protein, RACK1, for replication of a plant RNA virus.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 New Phytol.	6. 最初と最後の頁 935-945
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/nph.15412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ichikawa-Seki M, Motooka D, Kinami A, Murakoshi F, Takahashi Y, Aita J, Hayashi K, Tashibu A, Nakamura S, Iida T, Horii T, Nishikawa Y.	4. 巻 29
2. 論文標題 Specific increase of Fusobacterium in the faecal microbiota of neonatal calves infected with Cryptosporidium parvum	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 12517
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-48969-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Igata M, Islam MA, Tada A, Takagi M, Kober H, Albarracin L, Aso H, Ikeda-Ohtsubo W, Miyazawa K, Yoda K, He F, Takahashi H, Villena J, Kitazawa H	4. 巻 10
2. 論文標題 Transcriptome modifications in porcine adipocytes via Toll-like receptors activation.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 1180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2019.01180	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Imai M, Yamashita M, Sakai-Tagawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Kiso M, Murakami J, Yasuhara A, Takada K, Ito M, Nakajima N, Takahashi K, Lopes TJS, Dutta J, Khan Z, Kriti D, van Bakel H, Tokita A, Hagiwara H, Izumida N, Kuroki H, Nishino T, Wada N, Koga M, Adachi E, Jubishi D, Hasegawa H, Kawaoka Y.	4. 巻 5
2. 論文標題 Influenza A variants with reduced susceptibility to baloxavir isolated from Japanese patients are fit and transmit through respiratory droplets.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Microbiol	6. 最初と最後の頁 27-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41564-019-0609-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Irie T, Sakai K, Sakaguchi T	4. 巻 2019
2. 論文標題 Development of new concept viral vectors exerting both vaccine and adjuvant activities	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Impact	6. 最初と最後の頁 9-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21820/23987073.2019.7.9	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Itakura Y, Matsuno K, Ito A, Gerber M, Liniger M, Fujimoto Y, Tamura T, Kameyama KI, Okamatsu M, Ruggli N, Kida H, Sakoda Y	4. 巻 15;276
2. 論文標題 A cloned classical swine fever virus derived from the vaccine strain GPE- causes cytopathic effect in CPK-NS cells via type-I interferon-dependent necroptosis.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Virus Res	6. 最初と最後の頁 197809
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2019.197809.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ito M, Yamayoshi S, Murakami K, Saito K, Motojima A, Nakaishi K, Kawaoka Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 Characterization of Mouse Monoclonal Antibodies Against the HA of A(H7N9) Influenza Virus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11020149	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwamoto M, Saso W, Nishioka K, Ohashi H, Sugiyama R, Ryo A, Ohki M, Yun JH, Park SY, Ohshima T, Suzuki R, Aizaki H, Muramatsu M, Matano T, Iwami S, Sureau C, Wakita T, Watashi K	4. 巻 295
2. 論文標題 The machinery for endocytosis of epidermal growth factor receptor coordinates the transport of incoming hepatitis B virus to the endosomal network	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Biological Chemistry	6. 最初と最後の頁 800-807
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.AC119.010366.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Izumi T, Sakata K, Okuzaki D, Inokuchi S, Tamura T, Motooka D, Nakamura S, Ono C, Shimokawa M, Matsuura Y, Mori M, Fukuhara T, Yoshizumi T.	4. 巻 91
2. 論文標題 Characterization of human pegivirus infection in liver transplantation recipients.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Medical Virology	6. 最初と最後の頁 2093-2100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jmv.25555	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Jamal, A., Sato, Y., Shahi, S. Shamsi, W., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 11
2. 論文標題 Novel Victorivirus from a Pakistani isolate of <i>Alternaria alternata</i> lacking a typical translational stop/restart sequence signature	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses-Basel	6. 最初と最後の頁 E577
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11060577	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Joo S, Suwanto A, Sato A, Nakahashi-Ouchida R, Mori H, Uchida Y, Sato S, Kurashima Y, Yuki Y, Fujihashi K, Kawaguchi Y & Kiyono H	4. 巻 12
2. 論文標題 A role for the CCR5-CCL5 interaction in the preferential migration of HSV-2-specific effector cells to the vaginal mucosa upon nasal immunization.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mucosal Immunol.	6. 最初と最後の頁 1391-1403
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41385-019-0203-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jumpei Ito, Robert J. Gifford, Kei Sato	4. 巻 117
2. 論文標題 Retroviruses drive the rapid evolution of mammalian APOBEC3 genes.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 610-618
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1914183116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kabir MHB, Han Y, Lee S-H, Nugrahaa AB, Recuenco FC, Murakoshi F, Xuan X, Kato K (corresponding author).	4. 巻 9
2. 論文標題 Prevalence and molecular characterization of Cryptosporidium species in poultry in Bangladesh.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 One Health.	6. 最初と最後の頁 100122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.onehlt.2020.100122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kadoya S, Urayama S, Nunoura T, Hirai M, Takaki Y, Kitajima M, Nakagomi T, Nakagomi O, Okabe S, Nishi-mura O, Sano D	4. 巻 -
2. 論文標題 Bottleneck Size-Dependent Changes in the Genetic Diversity and Specific Growth Rate of a Rotavirus A Strain	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02083-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kakiyama S, Tabara M, Nishibori Y, Moriyama H, Fukuhara T	4. 巻 9
2. 論文標題 Long DCL4-substrate dsRNAs efficiently induce RNA interference in plant cells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 6920
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-43443-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Yuta, Kawagishi Takahiro, Matsuura Yoshiharu, Kobayashi Takeshi	4. 巻 93
2. 論文標題 In Vivo Live Imaging of Oncolytic Mammalian Orthoreovirus Expressing NanoLuc Luciferase in Tumor Xenograft Mice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00401-19	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Y, Kawagishi T, Matsuura Y, Kobayashi T.	4. 巻 93
2. 論文標題 In Vivo Live Imaging of Oncolytic Mammalian Orthoreovirus Expressing NanoLuc Luciferase in Tumor Xenograft Mice.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e00401-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00401-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Y, Kawagishi T, Nouda R, Onishi M, Pannacha P, Nurdin JA, Nomura K, Matsuura Y, Kobayashi T.	4. 巻 93
2. 論文標題 Development of Stable Rotavirus Reporter Expression Systems.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01774-18.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01774-18.	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Y, Kawagishi T, Sakai Y, Nouda R, Shimojima M, Saijo M, Matsuura Y, Kobayashi T.	4. 巻 15
2. 論文標題 Cell-cell fusion induced by reovirus FAST proteins enhances replication and pathogenicity of non-enveloped dsRNA viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLoS Pathogens	6. 最初と最後の頁 e1007675
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1007675	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kashiwagi Sayaka, Fujioka Yoichiro, Kondo Takeshi, Satoh Aya O., Yoshida Aiko, Fujioka Mari, Sasajima Hitoshi, Amano Maho, Teshima Takanori, Ohba Yusuke	4. 巻 44
2. 論文標題 Localization of BCR-ABL to Stress Granules Contributes to Its Oncogenic Function	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 195 ~ 204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.19033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kashiwagi Sayaka, Fujioka Yoichiro, Satoh Aya O., Yoshida Aiko, Fujioka Mari, Nepal Prabha, Tsuzuki Atsushi, Aoki Ozora, Paudel Sarad, Sasajima Hitoshi, Ohba Yusuke	4. 巻 44
2. 論文標題 Folding Latency of Fluorescent Proteins Affects the Mitochondrial Localization of Fusion Proteins	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 183 ~ 194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.19028	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawagishi T, Nurdin J, Onishi M, Nouda R, Kanai Y, Tajima T, Ushijima H, Kobayashi T	4. 巻 94
2. 論文標題 Reverse Genetics System for a Human Group A Rotavirus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e00963-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00963-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawakami C, Yamayoshi S, Akimoto M, Nakamura K, Miura H, Fujisaki S, Pattinson DJ, Shimizu K, Ozawa H, Momoki T, Saikusa M, Yasuhara A, Usuku S, Okubo I, Toyozawa T, Sugita S, Smith DJ, Watanabe S, Kawaoka Y.	4. 巻 24
2. 論文標題 Genetic and antigenic characterisation of influenza A(H3N2) viruses isolated in Yokohama during the 2016/17 and 2017/18 influenza seasons	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Euro Surveill	6. 最初と最後の頁 1800467
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2807/1560-7917.ES.2019.24.6.1800467.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kiso M, Yamayoshi S, Furusawa Y, Imai M, Kawaoka Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 Treatment of highly pathogenic H7N9 virus-infected mice with baloxavir marboxil.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 pii: E1066
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11111066	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kiso M, Yamayoshi S, Murakami J, Kawaoka Y.	4. 巻 -
2. 論文標題 Baloxavir marboxil treatment of nude mice infected with influenza A virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Infect Dis	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/infdis/jiz665	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi S, Yoshii K, Phongphaew W, Muto M, Hirano M, Orba Y, Sawa H, Kariwa H	4. 巻 Jan 23;16(1)
2. 論文標題 West Nile virus capsid protein inhibits autophagy by AMP-activated protein kinase degradation in neurological disease development.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1008238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1008238.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yahara Koji, Lehours Philippe, Vale Filipa F.	4. 巻 5
2. 論文標題 Analysis of genetic recombination and the pan-genome of a highly recombinogenic bacteriophage species	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbial Genomics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/mgen.0.000282	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Komatsu Y, Takeuchi D, Tokunaga T, Sakurai H, Makino A, Honda T, Ikeda Y, Tomonaga K.	4. 巻 14
2. 論文標題 RNA virus-based episomal vector with a fail-safe switch facilitating efficient genetic modification and induced differentiation of iPSCs.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mol Ther Methods Clin Dev	6. 最初と最後の頁 47-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.omtm.2019.05.010.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Komorizono R, Tomonaga K, Makino A.	4. 巻 275
2. 論文標題 Development of a reverse transcription-loop-mediated isothermal amplification assay for the detection of parrot bornavirus 4.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol Methods	6. 最初と最後の頁 113749
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jviromet.2019.113749.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konishi HA, Yoshimura SH	4. 巻 34
2. 論文標題 Interactions between non-structured domains of FG- and non FG-nucleoporins coordinate the ordered assembly of the nuclear pore complex in mitosis.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 FASEB J.	6. 最初と最後の頁 1532-1545
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.201901669R	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kotta-Loizou, I., Caston J. R., Coutts, R. H. A., Hillman, B. I., Jiang, D., Kim, D.-H., Moriyama, H., Suzuki, N., and ICTV Report Consortium	4. 巻 101
2. 論文標題 ICTV Virus Taxonomy Profile: Chrysoviridae	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of General Virology	6. 最初と最後の頁 143-144
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001383	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuriyama K, Tabara M, Moriyama H, Kanazawa A, Koiwa H, Takahashi H, Fukuhara T	4. 巻 101
2. 論文標題 Disturbance of floral color pattern by activation of an endogenous pararetrovirus, petunia vein clearing virus in aged petunia plants.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant Journal	6. 最初と最後の頁 in press
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tbj.14728	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuwahara, T., Yamayoshi, S., Noda, T., Kawaoka, Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 G Protein Pathway Suppressor 1 Promotes Influenza Virus Polymerase Activity by Activating the NF-κB Signaling Pathway.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 e02867-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.02867-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kyle JE, Burnum-Johnson KE, Wendler JP, Eisfeldt AJ, Halfmann PJ, Watanabe T, Sahr F, Smith RD, Kawaoka Y, Waters KM, Metz TO	4. 巻 116
2. 論文標題 Plasma lipidome reveals critical illness and recovery from human Ebola virus disease.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A	6. 最初と最後の頁 3919-3928
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1815356116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Li Yanze, Endo Hisashi, Gotoh Yasuhiro, Watai Hiroyasu, Ogawa Nana, Blanc-Mathieu Romain, Yoshida Takashi, Ogata Hiroyuki	4. 巻 34
2. 論文標題 The Earth Is Small for "Leviathans": Long Distance Dispersal of Giant Viruses across Aquatic Environments	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbes and Environments	6. 最初と最後の頁 334 ~ 339
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME19037	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lin YH, Fujita M, Chiba S, Hyodo K, Andika IB, Suzuki N, Kondo H.	4. 巻 533
2. 論文標題 Two novel fungal negative-strand RNA viruses related to myonnaviruses and phenuiviruses in the shiitake mushroom (<i>Lentinula edodes</i>).	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 125-136
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2019.05.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mano Y, Yoshio S, Shoji H, Tomonari S, Aoki Y, Aoyanagi N, Okamoto T, Matsuura Y, Osawa Y, Kimura K, Yugawa K, Wang H, Oda Y, Yoshizumi T, Maehara Y, Kanto T.	4. 巻 54
2. 論文標題 Bone morphogenetic protein 4 provides cancer-supportive phenotypes to liver fibroblasts in patients with hepatocellular carcinoma.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Gastroenterology	6. 最初と最後の頁 1007-1018
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00535-019-01579-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masud HMAA, Watanabe T, Sato Y, Goshima F, Kimura H, Murata T	4. 巻 531
2. 論文標題 The BOLF1 gene is necessary for effective Epstein-Barr viral infectivity	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 114-125
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2019.02.015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masud HMAA, Yanagi Y, Watanabe T, Sato Y, Kimura H, Murata T	4. 巻 7
2. 論文標題 Epstein-Barr Virus BBRF2 Is Required for Maximum Infectivity	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 E705
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms7120705	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsuzawa Y, Iwatsuki-Horimoto K, Nishimoto Y, Abe Y, Fukuyama S, Hamabata T, Okuda M, Go Y, Watanabe T, Imai M, Arai Y, Fouchier RAM, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 Antigenic change in human influenza A(H2N2) viruses detected by using human plasma from aged and younger adult individuals.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 pii: E978
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michelle Jane Genoveso, Miharuru Hisaoka, Tetsuro Komatsu, Harald Wodrich, Kyosuke Nagata, Mitsuru Okuwaki	4. 巻 287
2. 論文標題 Formation of adenovirus DNA replication compartments and viral DNA accumulation sites by host chromatin regulatory proteins including NPM1.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 FEBS J	6. 最初と最後の頁 205-217
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/febs.15027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mitake H, Yasuhara A, Lopes TJS, Tagawa-Sakai Y, Shimizu K, Ozawa H, Kawakami C, Morikawa S, Sugaya N, Watanabe T, Kawaoka Y.	4. 巻 12
2. 論文標題 Comparison of the Pathogenicity in Mice of A(H1N1)pdm09 Viruses Isolated between 2009 and 2015 in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 pii: E155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12020155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyamoto Sho, Noda Takeshi	4. 巻 64
2. 論文標題 In vitro vRNA-vRNA interactions in the H1N1 influenza A virus genome	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 202 ~ 209
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12766	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mukai Y, Tomita Y, Kryukov K, Nakagawa S, Ozawa M, Matsui T, Tomonaga K, Imanishi T, Kawaoka Y, Watanabe T, Horie M	4. 巻 55
2. 論文標題 Identification of a distinct lineage of aviadenovirus from crane feces.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 815-824
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01703-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mukai, Y., Tomita, Y., Kryukov, K., Nakagawa, S., Ozawa, M., Matsui, T., Tomonaga, K., Imanishi, T., Kawaoka, Y., Watanabe, T., Horie, M.	4. 巻 55
2. 論文標題 Identification of a distinct lineage of aviadenovirus from crane feces.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 815-824
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01703-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Muleya W, Chambaro HM, Sasaki M, Gwenhure LF, Mwenechanya R, Kajihara M, Saasa N, Mupila Z, Mori-Kajihara A, Qiu Y, Kangwa E, Mweene A, Namangala B, Takada A, Sawa H	4. 巻 55(5)
2. 論文標題 Genetic diversity of rabies virus in different host species and geographic regions of Zambia and Zimbabwe.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Genes	6. 最初と最後の頁 713-719
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01682-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Murata T, Okuno Y, Sato Y, Watanabe T, Kimura H	4. 巻 -
2. 論文標題 Oncogenesis of CAEBV revealed: Intragenic deletions in the viral genome and leaky expression of lytic genes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Reviews in Medical Virology	6. 最初と最後の頁 e2095
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmv.2095	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura K, Johmura Y, Deguchi K, Jiang Z, Uchida KSK, Suzuki N, Shimada M, Chiba Y, Hirota T, Yoshimura SH, Kono K, Nakanishi M	4. 巻 10
2. 論文標題 Cdk1-mediated DIAPH1 phosphorylation maintains cortical tension during metaphase, which regulates inactivation of the spindle assembly checkpoint at anaphase onset	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat. Commun.	6. 最初と最後の頁 981
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-08957-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nomura T, Fukushi M, Oda K, Higashiura A, Irie T, Sakaguchi T	4. 巻 2019
2. 論文標題 Effects of Traditional Kampo Drugs and Their Constituent Crude Drugs on Influenza Virus Replication In Vitro: Suppression of Viral Protein Synthesis by Glycyrrhizae Radix.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Evid Based Complement Alternat Med	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2019/3230906	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohishi K, Maruyama T, Seki F, Takeda M.	4. 巻 11
2. 論文標題 Marine Morbilliviruses: Diversity and Interaction with Signaling Lymphocyte Activation Molecules.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E606
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11070606	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oikawa D, Sato Y, Ohtake F, Komakura K, Hanada K, Sugawara K, Terawaki S, Mizukami Y, Phuong H, Iio K, Obika S, Fukushi M, Irie T, Tsuruta D, Sakamoto S, Tanaka K, Saeki Y, Fukai S, Tokunaga F	4. 巻 3
2. 論文標題 Molecular basis for HOIPINs-mediated inhibition of LUBAC and innate immune responses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Commun Biol	6. 最初と最後の頁 Article No. 163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-020-0882-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oishi K, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Identification of Amino Acid Residues in Influenza A Virus PA-X That Contribute to Enhanced Shutoff Activity	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 432
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.00432	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Okazaki Yusuke, Nishimura Yosuke, Yoshida Takashi, Ogata Hiroyuki, Nakano Shin ichi	4. 巻 21
2. 論文標題 Genome resolved viral and cellular metagenomes revealed potential key virus host interactions in a deep freshwater lake	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Environmental Microbiology	6. 最初と最後の頁 4740-4754
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1462-2920.14816	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okuda M, Yamayoshi S, Uraki R, Ito M, Hamabata T, Kawaoka Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 Subclade 2.2.1-Specific Human Monoclonal Antibodies That Recognize an Epitope in Antigenic Site A of Influenza	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E321
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11040321	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Raya F, Arce L, Salva S, Alvarez S, Takahashi H, Kitazawa H, Villena J, Vizoso-Pinto, MG	4. 巻 11
2. 論文標題 Immunomodulatory properties of bacterium-like particles obtained from immunobiotic lactobacilli: prospects for their use as mucosal adjuvants.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Immunology	6. 最初と最後の頁 Article 15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fimmu.2020.00015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Raya F, Islam MA, Vizoso-Pinto MG, Takahashi H, Kitazawa H, Villena J	4. 巻 78
2. 論文標題 Nasal priming with immunobiotic lactobacilli improves the adaptive immune response against influenza virus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Immunopharmacology	6. 最初と最後の頁 Article 106115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.intimp.2019.106115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sakaguchi, S., Nakagawa, S., Mitsuhashi, S., Ogawa, M., Sugiyama, K., Tamukai, K., Koide, R., Katayama, Y., Nakano, T., Makino, S., Imanishi, T., Miyazawa, T., and Mizutani, T.	4. 巻 165
2. 論文標題 Molecular characterization of feline paramyxovirus in Japanese cat populations.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Archives of Virology	6. 最初と最後の頁 413-418
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-019-04480-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakai-Tagawa Y, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Sensitivity of commercially available influenza rapid diagnostic tests in the 2018-2019 influenza season.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 2342
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.02342	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Salim B, Alanazi AD, Omori R, Alyousif MS, Alanazi IO, Katakura K, Nakao R	4. 巻 193
2. 論文標題 Potential role of dogs as sentinels and reservoirs for piroplasms infecting equine and cattle in Riyadh City, Saudi Arabia	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Acta Trop	6. 最初と最後の頁 78-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.actatropica.2019.02.029	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sanaki T, Wakabayashi M, Yoshioka T, Yoshida R, Shishido T, Hall WW, Sawa H, Sato A	4. 巻 33(12)
2. 論文標題 Inhibition of dengue virus infection by 1-stearoyl-2-arachidonoyl-phosphatidylinositol in vitro.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 FASEB J	6. 最初と最後の頁 13866-13881
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.201901095RR.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato A, Ono C, Tamura T, Mori H, Izumi T, Torii S, Fauzyah Y, Yamamoto T, Morioka Y, Okuzaki D, Fukuhara T, Matsuura Y.	4. 巻 -
2. 論文標題 Rimonabant suppresses RNA transcription of hepatitis B virus by inhibiting hepatocyte nuclear factor 4a.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12777	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato, Y., Miyazaki, N., Kanematsu, S., Ghabrial, S. A., Hillman, B. I., Suzuki, N., and ICTV Report Consortium	4. 巻 100
2. 論文標題 ICTV Virus Taxonomy Profile: Megabirnavirus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of General Virology	6. 最初と最後の頁 1269-1270
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001297	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Seki F, Ohishi K, Maruyama T, Takeda M.	4. 巻 -
2. 論文標題 Phocine distemper virus uses phocine and other animal SLAMs as a receptor but not human SLAM.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiol Immunol.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12788	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shimamura, K., Ueki, M., Kawano, S., Konishi, S.	4. 巻 48
2. 論文標題 Bayesian generalized fused lasso modeling via NEG distribution.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Communications in Statistics - Theory and Methods	6. 最初と最後の頁 4132-4153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/03610926.2018.1489056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Simulundu E, Ndashe K, Chambaro HM, Squarre D, Reilly PM, Chitanga S, Changula K, Mukubesa AN, Ndebe J, Tembo J, Kapata N, Bates M, Sinkala Y, Hangombe BM, Nalubamba KS, Kajihara M, Sasaki M, Orba Y, Takada A, Sawa H.	4. 巻 6(4):
2. 論文標題 West Nile Virus in Farmed Crocodiles, Zambia, 2019	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis.	6. 最初と最後の頁 811-814
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2604.190954.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Tada A, Islam MA, Kober HA, Fukuyama K, Takagi M, Igata M, Albarracin L, Ikeda-Ohtsubo W, Miyazawa K, Yoda K, He F, Takahashi H, Villena J, Aso H, Kitazawa H	4. 巻 21
2. 論文標題 Transcriptome modifications in the porcine intramuscular adipocytes during differentiation and exogenous stimulation with TNF- α and serotonin.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 Article 638
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21020638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Takada K, Kawakami C, Fan S, Chiba S, Zhong G, Gu C, Shimizu K, Takasaki S, Sakai-Tagawa Y, Lopes TJS, Dutta J, Khan Z, Kriti D, van Bakel H, Yamada S, Watanabe T, Imai M, Kawaoka Y.	4. 巻 4
2. 論文標題 A humanized MDCK cell line for the efficient isolation and propagation of human influenza viruses	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Microbiol	6. 最初と最後の頁 1268-1273
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41564-019-0433-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Takahashi H, Fukuhara T, Kitazawa H, Kormelink R	4. 巻 10
2. 論文標題 Virus latency and the impact on plants.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 Article 2764
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.02764	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takamatsu Y, Dolnik O, Noda T, Becker S.	4. 巻 16
2. 論文標題 A live-cell imaging system for visualizing the transport of Marburg virus nucleocapsid-like structures.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virology J.	6. 最初と最後の頁 159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12985-019-1267-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takamatsu, Y., Kajikawa, J., Muramoto, Y., Nakano, M., Noda, T.	4. 巻 68
2. 論文標題 Microtubule-dependent transport of arenavirus matrix protein demonstrated using live-cell imaging microscopy.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microscopy (Oxf)	6. 最初と最後の頁 450-456
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jmicro/dfz034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takamatsu, Y., Kr̄hling, V., Kolesnikova, L., Halwe, H., Lier, C., Baumeister, S., Noda, T., Biedenkopf, N., Becker, S.	4. 巻 11
2. 論文標題 Serine-arginine protein kinase 1 regulates Ebola virus transcription.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 mBio	6. 最初と最後の頁 e02565-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.02565-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeda M, Seki F, Yamamoto Y, Nao N, Tokiwa H	4. 巻 -
2. 論文標題 Animal morbilliviruses and their cross-species transmission potential	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Curr Opin Virol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeshima K, Arii J, Maruzuru Y, Koyanagi N, Kato A, Kawaguchi Y	4. 巻 93
2. 論文標題 Identification of the Capsid Binding Site in the Herpes Simplex Virus 1 Nuclear Egress Complex and Its Role in Viral Primary Envelopment and Replication.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Virol.	6. 最初と最後の頁 e01290-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01290-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tamura T, Igarashi M, Enkhbold B, Suzuki T, Okamatsu M, Ono C, Mori H, Izumi T, Sato A, Fauzyah Y, Okamoto T, Sakoda Y, Fukuhara T, Matsuura Y.	4. 巻 93
2. 論文標題 In Vivo Dynamics of Reporter Flaviviridae Viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01191-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01191-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Terada Y, Kuroda Y, Morikawa S, Matsuura Y, Maeda K, Kamitani W.	4. 巻 93
2. 論文標題 Establishment of a Virulent Full-Length cDNA Clone for Type I Feline Coronavirus Strain C3663.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 e01208-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01208-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tetsuo M, Matsuno K, Tamura T, Fukuhara T, Kim T, Okamatsu M, Tautz N, Matsuura Y, Sakoda Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Development of a High-Throughput Serum Neutralization Test Using Recombinant Pestiviruses Possessing a Small Reporter Tag.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Pathogens	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/pathogens9030188	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Thu MJ, Qiu Y, Kataoka-Nakamura C, Sugimoto C, Katakura K, Isoda N, Nakao R	4. 巻 19(7)
2. 論文標題 Isolation of Rickettsia, Rickettsiella, and Spiroplasma from questing ticks in Japan using arthropod cells.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Vector Borne Zoonotic Dis	6. 最初と最後の頁 474-485
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1089/vbz.2018.2373.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Thu MJ, Qiu Y, Yamagishi J, Kusakisako K, Ogata S, Moustafa MAM, Isoda N, Sugimoto C, Katakura K, Nonaka N, Nakao R	4. 巻 8(37)
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Rickettsia asiatica Strain Maytar01284, a Member of Spotted Fever Group Rickettsiae Isolated from an Ixodes ovatus Tick in Japan.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbiol Resour Announc	6. 最初と最後の頁 e00886-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00886-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tian A, Miyashita S, Ando S, Takahashi H	4. 巻 12
2. 論文標題 Single amino acid substitutions in the cucumber mosaic virus 1a protein induce necrotic cell death in virus-inoculated leaves without affecting virus multiplication.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v12010091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tokunaga Makoto, Miyamoto Yoichi, Suzuki Tatsuya, Otani Mayumi, Inuki Shinsuke, Esaki Tsuyoshi, Nagao Chioko, Mizuguchi Kenji, Ohno Hiroaki, Yoneda Yoshihiro, Okamoto Toru, Oka Masahiro, Matsuura Yoshiharu	4. 巻 541
2. 論文標題 Novel anti-flavivirus drugs targeting the nucleolar distribution of core protein	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 41-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2019.11.015	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomaru Y, Matsubara T, Mine T, Shikata T, Nagasaki K, Kimura K, Yamaguchi H	4. 巻 53
2. 論文標題 Preliminary Analysis of Diatom-infecting Viruses in Ariake Sound, Japan.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly	6. 最初と最後の頁 223-228
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.6090/jarq.53.223	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toyoda K, Kimura K, Osada K, Williams DM, Adachi T, Yamada K, Tomaru Y	4. 巻 152
2. 論文標題 Novel marine diatom ssRNA virus NitRevRNAV infecting Nitzschia reversa.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Plant Ecology and Evolution	6. 最初と最後の頁 178-187
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5091/plecevo.2019.1615	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ueki H, Wang IH, Zhao D, Gunzer M, Kawaoka Y	4. 巻 -
2. 論文標題 Multicolor two-photon imaging of in vivo cellular pathophysiology upon influenza virus infection using the two-photon	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nat Protoc	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41596-019-0275-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ujie M, Takada K, Kiso M, Sakai-Tagawa Y, Ito M, Nakamura K, Watanabe S, Imai M, Kawaoka Y.	4. 巻 100
2. 論文標題 Long-term culture of human lung adenocarcinoma A549 cells enhances the replication of human influenza A viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Gen Virol	6. 最初と最後の頁 1345-1349
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001314	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Urayama S, Takaki Y, Hagiwara D, Nunoura T	4. 巻 35
2. 論文標題 dsRNA-seq revealed novel RNA virus and virus-like complete genome sequences from Hymeniacidon sp. sponge.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbes and Environments	6. 最初と最後の頁 ME19132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME19132	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wastika CE, Sasaki M, Yoshii K, Anindita PD, Hang'ombe BM, Mweene AS, Kobayashi S, Kariwa H, Carr MJ, Hall WW, Eshita Y, Orba Y, Sawa H	4. 巻 164(8)
2. 論文標題 Serological evidence of Zika virus infection in non-human primates in Zambia	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Arch Virol	6. 最初と最後の頁 2165-2170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00705-019-04302-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Watanabe T, Kawaoka Y	4. 巻 9
2. 論文標題 Villains or heroes? The raison detre of viruses.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Transl Immunology	6. 最初と最後の頁 e01114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cti2.1114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Watanabe T, Sato Y, Masud HMAA, Takayama M, Matsuda H, Hara Y, Yanagi Y, Yoshida M, Goshima F, Murata T, Kimura H	4. 巻 111
2. 論文標題 Antitumor activity of cyclin-dependent kinase inhibitor alsterpaullone in Epstein-Barr virus-associated lymphoproliferative disorders	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 279-287
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14241	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe T, Suzuki N, Tomonaga K, Sawa H, Matsuura Y, Kawaguchi Y, Takahashi H, Nagasaki K, Kawaoka Y.	4. 巻 274
2. 論文標題 Neo-virology: The raison d'etre of viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Res	6. 最初と最後の頁 197751
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2019.197751.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wei, S., Bian, R., Andika, I.B., Niu, E., Liu, Q., Kondo, H., Yang, L., Zhou, H., Pang, T., Lian, Q., Wu, Y., Liu, X. and Sun, L.	4. 巻 116
2. 論文標題 Symptomatic plant viroid infections in phytopathogenic fungi.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A.	6. 最初と最後の頁 13042-13050
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1900762116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wu L, Mitake H, Kiso M, Ito M, Iwatsuki-Hirimoto K, Yamayoshi S, Lopes TJS, Feng H, Sumiyoshi R, Shibata A, Osaka H, Imai M, Watanabe T, Kawaoka Y.	4. 巻 67
2. 論文標題 Characterization of H7N9 avian influenza viruses isolated from duck meat products.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Transbound Emerg Dis	6. 最初と最後の頁 1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tbed.13398	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamada S, Yasuhara A, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Soluble recombinant hemagglutinin protein of H1N1pdm09 influenza viruse elicits cross-protection against a lethal H5N1 challenge in mice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 2031
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.02031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamagata, Y., Muramoto, Y., Miyamoto, S., Shindo, K., Nakano, M., Noda, T.	4. 巻 63
2. 論文標題 Generation of a purely clonal defective interfering influenza virus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbiol. and Immunol.	6. 最初と最後の頁 164-171
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12681	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Y, Tomonaga K, Honda T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Development of an RNA Virus-Based Episomal Vector Capable of Switching Transgene Expression.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 2485
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.02485.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamasoba, D., Sato, K., Ichinose, T., Imamura, T., Koepke, L., Joas, S., Reith, E., Hotter, D., Misawa, N., Akaki, K., Uehata, T., Mino, T., Miyamoto, S., Noda, T., Yamashita, A., Standley, D.M., Kirchhoff, F., Sauter, D., Koyanagi, Y., Takeuchi, O.	4. 巻 4
2. 論文標題 N4BP1 restricts HIV-1 and its inactivation by MALT1 promotes viral reactivation.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat. Microbiol.	6. 最初と最後の頁 1532-1544
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41564-019-0460-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamazaki H, Kosako H, Yoshimura SH	4. 巻 1868
2. 論文標題 Quantitative proteomics indicate a strong correlation of mitotic phospho-/dephosphorylation with non-structured regions of substrates	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biochim. Biophys. Acta. Proteins Proteom.	6. 最初と最後の頁 140295
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbapap.2019.140295	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanai M, Kojima S, Sakai M, Komorizono R, Tomonaga K, Makino A.	4. 巻 94
2. 論文標題 ADAR2 Is Involved in Self and Nonself Recognition of Borna Disease Virus Genomic RNA in the Nucleus.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol.	6. 最初と最後の頁 e01513-19.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01513-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yariyama S, Ando S, Seo S, Nakaho K, Miyashita S, Kanayama Y, Takahashi H	4. 巻 68
2. 論文標題 Exogenous application of L-histidine suppresses bacterial diseases and enhances ethylene production in rice seedlings.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Plant Pathology	6. 最初と最後の頁 1072-1078
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ppa.13037	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yasuhara A, Yamayoshi S, Kiso M, Sakai-Tagawa Y, Koga M, Adachi E, Kikuchi T, Wang IH, Yamada S, Kawaoka Y.	4. 巻 4
2. 論文標題 Antigenic drift originating from changes to the lateral surface of the neuraminidase head of influenza A virus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Microbiol	6. 最初と最後の頁 1024-1034
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41564-019-0401-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshikawa Genki, Blanc-Mathieu Romain, Song Chihong, Kayama Yoko, Mochizuki Tomohiro, Murata Kazuyoshi, Ogata Hiroyuki, Takemura Masaharu	4. 巻 93
2. 論文標題 Medusavirus, a Novel Large DNA Virus Discovered from Hot Spring Water	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02130-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zheng Y, Shimamoto S, Maruno T, Kobayashi Y, Matsuura Y, Kawahara K, Yoshida T, Ohkubo T	4. 巻 509
2. 論文標題 N-terminal HCV core protein fragment decreases 20S proteasome activity in the presence of PA28-gamma.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochem Biophys Res Commun	6. 最初と最後の頁 590-595
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2018.12.167.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhong G, Fan S, Hatta M, Nakatsu S, Walters KB, Lopes TJS, Wang JI, Ozawa M, Karasin A, Li Y, Tong S, Donis RO, Neumann G, Kawaoka Y.	4. 巻 -
2. 論文標題 Mutations in the NA-like protein of bat influenza H18N11 virus enhance virus replication in mammalian cells, mice, and ferrets	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01416-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhong G, Fan S, Lopes TJS, Le MQ, van Babel H, Dutta J, Smith GJD, Jayakumar J, Nguyen HLK, Hoang PVM, Halfmann P, Hatta M, Su YCF, Neumann G, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Isolation of Highly Pathogenic H5N1 Influenza Viruses in 2009-2013 in Vietnam	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1411
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.01411	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ackerman EE, Kawakami E, Katoh M, Watanabe T, Watanabe S, Tomita Y, Lopes TJ, Matsuoka Y, Kitano H, Shoemaker JE, Kawaoka Y	4. 巻 9
2. 論文標題 Network-Guided Discovery of Influenza Virus Replication Host Factors.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 MBio	6. 最初と最後の頁 e02002-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mBio.02002-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Feng H, Yamashita M, da Silva Lopes TJ, Watanabe T, Kawaoka Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Injectable Excipients as Novel Influenza Vaccine Adjuvants	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front. Microbiol	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.00019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kyle JE, Burnum-Johnson KE, Wendler JP, Eisfeld AJ, Halfmann PJ, Watanabe T, Sahr F, Smith RD, Kawaoka Y, Waters KM, Metz TO.	4. 巻 116
2. 論文標題 Plasma lipidome reveals critical illness and recovery from human Ebola virus disease.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A	6. 最初と最後の頁 3919-3928
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.chom.2017.10.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hatta M, Zhong G, Gao Y, Nakajima N, Fan S, Chiba S, Deering KM, Ito M, Imai M, Kiso M, Nakatsu S, Lopes TJ, Thompson AJ, McBride R, Suarez DL, Macken CA, Sugita S, Neumann G, Hasegawa H, Paulson JC, Toohey-Kurth KL, Kawaoka Y.	4. 巻 24
2. 論文標題 Characterization of a Feline Influenza A(H7N2) Virus.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 75-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2401.171240	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kiso M, Lopes TJS, Yamayoshi S, Ito M, Yamashita M, Nakajima N, Hasegawa H, Neumann G, Kawaoka Y	4. 巻 217
2. 論文標題 Combination Therapy with Neuraminidase and Polymerase Inhibitors in Nude Mice Infected with Influenza Virus	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Infect Dis	6. 最初と最後の頁 887-896
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/infdis/jix606	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwatsuki-Horimoto K, Nakajima N, Ichiko Y, Sakai-Tagawa Y, Noda T, Hasegawa H, Kawaoka Y	4. 巻 92
2. 論文標題 Syrian hamster as an animal model for the study of human influenza virus infection.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01693-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01693-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oishi K, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 516
2. 論文標題 Identification of novel amino acid residues of influenza virus PA-X that are important for PA-X shutoff activity by using yeast.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 71-75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2018.01.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakatsu S, Murakami S, Shindo K, Horimoto T, Sagara H, Noda T, Kawaoka Y.	4. 巻 92
2. 論文標題 Influenza C and D viruses package eight organized ribonucleoprotein complexes.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02084-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02084-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Noda T, Murakami S, Nakatsu S, Imai H, Muramoto Y, Shindo K, Sagara H, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Importance of the 1+7 configuration of ribonucleoprotein complexes for influenza A virus genome packaging.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nat Commun	6. 最初と最後の頁 54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-017-02517-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamayoshi S, Ito M, Uraki R, Sasaki T, Ikuta K, Kawaoka Y.	4. 巻 76
2. 論文標題 Human protective monoclonal antibodies against the HA stem of group 2 HAs derived from H3N2 virus-infected humans.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Infect	6. 最初と最後の頁 177-185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jinf.2017.12.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nanbo A, Maruyama J, Imai M, Ujie M, Fujioka Y, Nishide S, Takada A, Ohba Y, Kawaoka Y.	4. 巻 14
2. 論文標題 Ebola virus requires a host scramblase for externalization of phosphatidylserine on the surface of viral particles	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1006848
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1006848	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maemura T, Fukuyama S, Sugita Y, Lopes TJS, Nakao T, Noda T, Kawaoka Y.	4. 巻 217
2. 論文標題 Lung-derived exosomal miR-483-3p regulates the innate immune response to influenza virus infection.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Infect Dis	6. 最初と最後の頁 1372-1382
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/infdis/jiy035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamayoshi S, Kiso M, Yasuhara A, Ito M, Shu Y, Kawaoka Y.	4. 巻 24
2. 論文標題 Enhanced Replication of Highly Pathogenic Influenza A(H7N9) Virus in Humans.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 746-750
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2404.171509	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsui K, Ozawa M, Kiso M, Yamashita M, Maekawa T, Kubota M, Sugano S, Kawaoka Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Stimulation of alpha2-adrenergic receptors impairs influenza virus infection.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 4631
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-22927-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Soni P, Yasuhara A, Takenaga T, Iwatsuki-Horimoto K, Uraki R, Ito M, Sasaki T, Ikuta K, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 80
2. 論文標題 Evaluation of the fusion partner cell line SPYMEG for obtaining human monoclonal antibodies against influenza B virus.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Vet Med Sci	6. 最初と最後の頁 1020-1024
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1292/jvms.18-0146	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Iwatsuki-Horimoto K, Nakajima N, Kiso M, Takahashi K, Ito M, Inoue T, Horiuchi M, Okahara N, Sasaki E, Hasegawa H, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 The marmoset as an animal model of influenza: infection with A(H1N1)pdm09 and highly pathogenic A(H5N1) viruses via the conventional or tracheal spray route.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 844
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.00844	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Imai H, Dinis JM, Zhong G, Moncla LH, Lopes TJS, McBride R, Thompson AJ, Peng W, Le MTQ, Hanson A, Lauck M, Sakai-Tagawa Y, Yamada S, Eggenberger J, O'Connor DH, Suzuki Y, Hatta M, Paulson JC, Neumann G, Friedrich TC, Kawaoka Y.	4. 巻 24
2. 論文標題 Diversity of influenza A(H5N1) Viruses in infected humans, Northern Vietnam, 2004-2010.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 1128-1238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2407.171441	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ueki H, Wang IH, Fukuyama S, Katsura H, da Silva Lopes TJ, Neumann G, Kawaoka Y.	4. 巻 115
2. 論文標題 In vivo imaging of the pathophysiological changes and neutrophil dynamics in influenza virus-infected mouse lungs.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc Natl Acad Sci U S A	6. 最初と最後の頁 E6622-E6629
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwatsuki-Horimoto K, Shi J, Wang X, Sakai-Tagawa Y, Ito M, Murakami K, da Silva Lopes TJ, Nakaishi K, Yamayoshi S, Watanabe S, Chen H, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Development of an influenza rapid diagnostic kit specific for the H7 subtype.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1346
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.01346	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sammaibashi S, Yamayoshi S, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Strain-specific contribution of eukaryotic elongation factor 1 gamma to the translation of influenza A virus proteins.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1446
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.01446	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oishi K, Yamayoshi S, Kozuka-Hata H, Oyama M, Kawaoka Y.	4. 巻 24
2. 論文標題 N-terminal acetylation by NatB is required for the shutoff activity of influenza A virus PA-X.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cell Rep	6. 最初と最後の頁 851-860
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2018.06.078	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Furusawa Y, Yamada S, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Host Factor Nucleoporin 93 Is Involved in the Nuclear Export of Influenza Virus RNA.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 1675
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.01675	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamayoshi S, Yasuhara A, Ito M, Uraki R, Kawaoka Y.	4. 巻 108
2. 論文標題 Differences in the ease with which mutant viruses escape from human monoclonal antibodies against the HA stem of influenza A virus.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Clin Virol	6. 最初と最後の頁 105-111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jcv.2018.09.016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sugita Y, Matsunami H, Kawaoka Y, Noda T, Wolf M.	4. 巻 563
2. 論文標題 Cryo-EM structure of the Ebola virus nucleoprotein-RNA complex at 3.6 Å resolution.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 137-140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-018-0630-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yasuhara A, Yamayoshi S, Ito M, Kiso M, Yamada S, Kawaoka Y.	4. 巻 9
2. 論文標題 Isolation and Characterization of Human Monoclonal Antibodies That Recognize the Influenza A(H1N1)pdm09 Virus Hemagglutinin Receptor-Binding Site and Rarely Yield Escape Mutant Viruses.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 2660
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2018.02660	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ito M, Yamayoshi S, Murakami K, Saito K, Motojima A, Nakaishi K, Kawaoka Y.	4. 巻 11
2. 論文標題 Characterization of Mouse Monoclonal Antibodies Against the HA of A(H7N9) Influenza Virus.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 pii: E149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v11020149	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今井正樹、河岡義裕	4. 巻 95
2. 論文標題 高病原性H7N9鳥インフルエンザウイルスはヒトの間で大流行を起こすのか	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 臨床と研究	6. 最初と最後の頁 1245-1248
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺登喜子	4. 巻 19
2. 論文標題 スペインかぜ その1 100年前に起こった疫学史上最悪の出来事	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 インフルエンザ その他の呼吸器感染症	6. 最初と最後の頁 49-52
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺登喜子、河岡義裕	4. 巻 32
2. 論文標題 新興再興感染症に対するワクチン開発～エボラワクチン開発における最近の進展～.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 BIO Clinica	6. 最初と最後の頁 25-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺登喜子.	4. 巻 20
2. 論文標題 スペイン・インフルエンザ その2 スペイン・インフルエンザの病原性の謎	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 インフルエンザ その他の呼吸器感染症	6. 最初と最後の頁 37-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺登喜子、河岡義裕	4. 巻 49
2. 論文標題 エボラ出血熱の重症かメカニズムならびに予後予測するためのバイオマーカーの同定	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 感染・炎症・免疫	6. 最初と最後の頁 65-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺登喜子、河岡義裕	4. 巻 74
2. 論文標題 エボラ出血熱について - エボラウイルス感染者の宿主応答解析から得られた知見 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 最新医学	6. 最初と最後の頁 51-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konno Y, Nagaoka S, Kimura I, Ueda MT, Kumata R, Ito J, Nakagawa S, Kobayashi T, Koyanagi Y, Sato K.	4. 巻 99(5)
2. 論文標題 A naturally occurring feline APOBEC3 variant that loses anti-lentiviral activity by lacking two amino acid residues.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of General Virology	6. 最初と最後の頁 704-709
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kryukov K, Ueda MT, Imanishi T, Nakagawa S.	4. 巻 262
2. 論文標題 Systematic survey of non-retroviral virus-like elements in eukaryotic genomes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Research	6. 最初と最後の頁 30-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2018.02.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yoriyuki Konno, Shumpei Nagaoka, Izumi Kimura, Keisuke Yamamoto, Yumiko Kagawa, Ryuichi Kumata, Hirofumi Aso, Mahoko Takahashi Ueda, So Nakagawa, Tomoko Kobayashi, Yoshio Koyanagi & Kei Sato	4. 巻 15
2. 論文標題 New World feline APOBEC3 potently controls inter-genus lentiviral transmission	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Retrovirology	6. 最初と最後の頁 31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12977-018-0414-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirofumi Aso, Jumpei Ito, Yoshio Koyanagi & Kei Sato	4. 巻 10
2. 論文標題 Comparative description of the expression profile of interferon-stimulated genes in multiple cell lineages targeted by HIV-1 infection	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Front Microbiol	6. 最初と最後の頁 429
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2019.00429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hyodo K, Suzuki N, Okuno T.	4. 巻 221
2. 論文標題 Hijacking a host scaffold protein, RACK1, for replication of a plant RNA virus.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 New Phytol.	6. 最初と最後の頁 935-945
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/nph.15412	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shinya T, Yasuda S, Hyodo K, Tani R, Hojo Y, Fujiwara Y, Hiruma K, Ishizaki T, Fujita Y, Saijo Y, Galis I.	4. 巻 94
2. 論文標題 Integration of danger peptide signals with herbivore-associated molecular pattern signaling amplifies anti-herbivore defense responses in rice.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Plant J.	6. 最初と最後の頁 626-637
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tpj.13883	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakai M, Ueda S, Daito T, Asada-Utsugi M, Komatsu Y, Kinoshita A, Maki T, Kuzuya A, Takahashi R, Makino A, Tomonaga K.	4. 巻 62
2. 論文標題 Degradation of amyloid _ peptide by neprilysin expressed from Borna disease virus vector.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microbiol Immunol.	6. 最初と最後の頁 467-472
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12602.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mukai Y, Horie M, Tomonaga K.	4. 巻 80
2. 論文標題 Systematic estimation of insertion dates of endogenous bornavirus-like elements in vesper bats.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Vet Med Sci.	6. 最初と最後の頁 1356-1363.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1292/jvms.18-0211.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kojima S, Sato R, Yanai M, Komatsu Y, Horie M, Igarashi M, Tomonaga K.	4. 巻 93
2. 論文標題 Splicing-Dependent Subcellular Targeting of Borna Disease Virus Nucleoprotein Isoforms.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01621-18.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01621-18.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomonaga K, Suzuki N, Berkhout B.	4. 巻 262
2. 論文標題 "Integration of viral sequences into eukaryotic host genomes: legacy of ancient infections".	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Res.	6. 最初と最後の頁 1
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2018.12.012.	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Horie M, Tomonaga K.	4. 巻 262
2. 論文標題 Paleovirology of bornaviruses: What can be learned from molecular fossils of bornaviruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Res.	6. 最初と最後の頁 002-009
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2018.04.006.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Horie M	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Interactions among eukaryotes, retrotransposons, and riboviruses: Endogenous riboviral elements in eukaryotic genomes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Genes Genet Syst	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Daniel P. Depledge, Tomohiko Sadaoka, Werner J. D. Ouwendijk	4. 巻 10
2. 論文標題 Molecular Aspects of Varicella-Zoster Virus Latency.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 349-360
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v10070349	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Daniel P. Depledge, Kalanghad Puthankalam Srinivas, Tomohiko Sadaoka, Devin Bready, Yasuko Mori, Dimitris G. Placantonakis, Ian Mohr, Angus C. Wilson	4. 巻 10
2. 論文標題 Direct RNA sequencing on nanopore arrays redefines the transcriptional complexity of a viral pathogen.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 754-767
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-08734-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Okada T, Ogura T	4. 巻 13
2. 論文標題 Nanoscale imaging of the adhesion core including integrin beta-1 on intact living cells using scanning electron-assisted dielectric-impedance microscopy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLoS ONE	6. 最初と最後の頁 e0204133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0204133	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Senga Y, Imamura H, Ogura T, Honda S	4. 巻 91
2. 論文標題 In-Solution Microscopic Imaging of Fractal Aggregates of a Stressed Therapeutic Antibody	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Analytical Chemistry	6. 最初と最後の頁 4640-4648
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.analchem.8b05979	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 R. Sato, A. Kato, T. Chimura, S.-I. Saitoh, T. Shibata, Y. Murakami, R. Fukui, K. Liu, Y. Zhang, J. Arii, G.-H. Sun-Wada, Y. Wada, T. Ikenoue, G. N. Barber, T. Manabe, Y. Kawaguchi, and K. Miyake.	4. 巻 19
2. 論文標題 Combating herpesvirus encephalitis by potentiating a TLR3-mTORC2 axis.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Immunology	6. 最初と最後の頁 1071-1082
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41590-018-0203-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 A. Kato, S. Oda, M. Watanabe, M. Oyama, H. Kozuka-Hata, N. Koyanagi, Y. Maruzuru, J. Arii, and Y. Kawaguchi	4. 巻 92
2. 論文標題 Roles of the Phosphorylation of Herpes Simplex Virus 1 UL51 at a Specific Site in Viral Replication and Pathogenicity	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01035-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 N. Koyanagi, A. Kato, K. Takeshima, Y. Maruzuru, H. Kozuka-Hata, M. Oyama, J. Arii, and Y. Kawaguchi	4. 巻 92
2. 論文標題 Regulation of Herpes Simplex Virus 2 Protein Kinase UL13 by Phosphorylation and Its Role in Viral Pathogenesis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Virology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.00807-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 J. Arii, M. Watanabe, F. Maeda, N. Tokai-Nishizumi, T. Chihara, M. Miura, Y. Maruzuru, N. Koyanagi, A. Kato and Y. Kawaguchi	4. 巻 9
2. 論文標題 ESCRT-III mediates budding across the inner nuclear membrane and regulates its integrity	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-05889-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshikawa G, Blanc-Mathieu R, Song C, Kayama Y, Mochizuki T, Murata K, Ogata H, Takemura M	4. 巻 93
2. 論文標題 Medusavirus, a novel large DNA virus discovered from hot spring water	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02130-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02130-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto K, Miyazaki N, Reddy HKN., Hantke MF, Maia FRNC., Larsson DSD, Abergel C, Claverie JM, Hajdu J, Murata K, Svenda M	4. 巻 516
2. 論文標題 Cryo-EM structure of a Marseilleviridae virus particle reveals a large internal microassembly	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Virology	6. 最初と最後の頁 239-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virol.2018.01.021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Meier-Kolthoff JP, Uchiyama J, Yahara H, Paez-Espino D, Yahara K	4. 巻 8
2. 論文標題 Investigation of recombination-intense viral groups and their genes in the Earth's virome	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-29272-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fukuda T, Eitsuka T, Donai K, Kurita M, Saito T, Okamoto H, Kinoshita K, Katayama M, Nitto H, Uchida T, Onuma M, Sone H, Inoue-Murayama M, Kiyono T	4. 巻 8
2. 論文標題 Expression of human mutant cyclin dependent kinase 4, Cyclin D and telomerase extends the life span but does not immortalize fibroblasts derived from loggerhead sea turtle (Caretta caretta).	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 9229
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-27271-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida A, Kawabata R, Honda T, Sakai K, Ami Y, Sakaguchi T, Irie T.	4. 巻 92
2. 論文標題 A Single Amino Acid Substitution within the Paramyxovirus Sendai Virus Nucleoprotein Is a Critical Determinant for Production of Interferon-Beta-Inducing Copyback-Type Defective Interfering Genomes.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02094-17.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02094-17.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tabara M, Ohtani M, Kanekatsu M, Moriyama H, Fukuhara T	4. 巻 59
2. 論文標題 Size distribution of small interfering RNAs in various organs at different developmental stages is primarily determined by the dicing activity of Dicer-like proteins in plants	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Plant Cell Physiol	6. 最初と最後の頁 2228-2238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcy144	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fukuhara T	4. 巻 55
2. 論文標題 Endornaviruses: persistent dsRNA viruses with symbiotic properties in diverse eukaryotes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 VIRUS GENES	6. 最初と最後の頁 165-173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11262-019-01635-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kakiyama S, Tabara M, Nishibori Y, Moriyama H, Fukuhara T.	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Long DCL4-substrate dsRNAs efficiently induce RNA interference in plant cells.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Endo A, Nishiura H.	4. 巻 2018
2. 論文標題 The role of migration in maintaining the transmission of avian influenza in waterfowl: a multi-site multi-species transmission model along East Asian-Australian Flyway.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Canadian Journal of Infectious Diseases and Medical Microbiology	6. 最初と最後の頁 3420535(1-8).
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2018/3420535	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Lee H, Kayano T, Nishiura H.	4. 巻 82
2. 論文標題 Predicting congenital rubella syndrome in Japan, 2018-2019.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Infectious Diseases	6. 最初と最後の頁 1-5.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijid.2019.02.021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shimizu K, Kinoshita R, Yoshii K, Akhmetzhanov AR, Jung SM, Lee H, Nishiura H.	4. 巻 9
2. 論文標題 An investigation of a measles outbreak in Japan and Taiwan, China, March-May 2018.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Western Pacific Surveillance and Response Journal	6. 最初と最後の頁 1-8.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5365/wpsar.2018.9.2.00	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Lee H, Nishiura H.	4. 巻 471
2. 論文標題 Sexual transmission and the probability of an end of the Ebola virus disease epidemic.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 1-12.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2019.03.022.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Munasinghe L, Asai Y, Nishiura H.	4. 巻 16
2. 論文標題 Quantifying heterogeneous contact patterns in Japan: A social contact survey.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Theoretical Biology and Medical Modelling	6. 最初と最後の頁 6-14.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12976-019-0102-8.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kayano T, Lee KD, Nishiura H.	4. 巻 2019
2. 論文標題 Estimating the force of infection with Helicobacter pylori in Japan.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Canadian Journal of Infectious Diseases and Medical Microbiology	6. 最初と最後の頁 1451490 (1-7).
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2019/1451490	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi Y, Shimazu T, Murata K, Ito T, Suzuki Y.	4. 巻 262
2. 論文標題 An endogenous adeno-associated virus element in elephants	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Res	6. 最初と最後の頁 10-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2018.04.015.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Arjona-Lopez, J. M., Telengech, P., Jamal, A., Hisano, S., Kondo, H., Yelin, M. D., Arjona-Girona, I., Kanematsu, S., Lopez-Herrera, C., and Suzuki, N.	4. 巻 20
2. 論文標題 Novel, diverse RNA viruses from Mediterranean isolates of the phytopathogenic fungus, <i>Rosellinia necatrix</i> : insights into evolutionary biology of fungal viruses.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Environ Microbiol	6. 最初と最後の頁 1464-1483
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1462-2920.14065	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mizutani, Y., Abraham, A., Uesaka, K., Kondo, H., Suga, H., Suzuki, N., Chiba, S.	4. 巻 10
2. 論文標題 Novel mitoviruses and a unique tymo-like virus in hypovirulent and virulent strains of the <i>Fusarium</i> Head Blight fungus, <i>Fusarium boothii</i>	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E584
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v10110584	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shahi, S., Eusebio-Cope, A., I. B., Hillman, B. I., and Suzuki, N.	4. 巻 93
2. 論文標題 Investigation of host range of and host defense against a mitochondrially replicating mitovirus.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J. Virol	6. 最初と最後の頁 e01503-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01503-18.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Andika, I. B., Kondo, H., and Suzuki, N.	4. 巻 116
2. 論文標題 Dicer functions transcriptionally and post-transcriptionally in a multilayer antiviral defense.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PNAS	6. 最初と最後の頁 2274-2281
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1812407116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kondo, H., Hirota, K., Maruyama, K., Andika, I. B., and Suzuki, N.	4. 巻 262
2. 論文標題 A novel insect-infecting virga/nege-like virus group and its pervasive endogenization into insect genomes.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Virus Research	6. 最初と最後の頁 37-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2017.11.020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Luque, D., Mata, C. P., Ghabrial, S. A., Suzuki, N., and Caston, J. R.	4. 巻 10
2. 論文標題 Capsid structure of dsRNA fungal viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 E481
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v10090481	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato, Y., Caston, J., and Suzuki, N.	4. 巻 33
2. 論文標題 The biological attributes, genome architecture and packaging of diverse multi-component fungal viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Current Opinion in Virology	6. 最初と最後の頁 55-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.coviro.2018.07.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Dietzgen, R, Freitas-Ast, J., Chabi-Jesus, C., Ramos-Gonzalez, P.L., Goodin, M., Kondo, H., Tassi, A.D., Kitajima, E.W.	4. 巻 102
2. 論文標題 Dichorviruses in their host plants and mite vectors.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Advances in Virus Research	6. 最初と最後の頁 119-148
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/bs.aivir.2018.06.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kanai Y, Kawagishi T, Nouda R, Onishi M, Pannacha P, Nurdin J, Nomura K, Matsuura Y, Kobayashi T.	4. 巻 93
2. 論文標題 Development of stable rotavirus reporter expression	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01774-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01774-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanai Y, Kawagishi T, Sakai Y, Nouda R, Shimojima M, Saijo M, Matsuura Y, Kobayashi T.	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Cell-cell fusion induced by reovirus FAST proteins enhances replication and pathogenicity of non-enveloped dsRNA viruses	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Plos Pathogens	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1007675	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kusakabe S, Suzuki T, Sugiyama Y, Haga S, Horike K, Tokunaga M, Hirano J, He Z, Chen D, Ishiga H, Komoda Y, Ono C, Fukuhara T, Yamamoto M, Ikawa M, Satoh T, Akira S, Tanaka T, Moriishi K, Fukai M, Taketomi A, Yoshio S, Kanto T, Suzuki T, Okamoto T and Matsuura Y	4. 巻 93
2. 論文標題 USP15 participates in HCV propagation through the regulation of viral RNA translation and lipid droplet formation.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01708-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01708-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mori H, Fukuhara T, Ono C, Tamura T, Sato A, Fauzyah Y, Wada M, Okamoto T, Noda T, Yoshimori T, Matsuura Y	4. 巻 99
2. 論文標題 Induction of selective autophagy in cells replicating hepatitis C virus genome.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Gen Virol	6. 最初と最後の頁 1643-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/jgv.0.001161	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki T, Okamoto T, Katoh H, Sugiyama Y, Kusakabe S, Tokunaga M, Hirano J, Miyata Y, Fukuhara T, Ikawa M, Satoh T, Yoshio S, Suzuki R, Saijo M, Huang DCS, Kanto T, Akira S Matsuura Y	4. 巻 14
2. 論文標題 Infection with flaviviruses requires BCLXL for cell survival.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLoS Pathog	6. 最初と最後の頁 e1007299
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.ppat.1007299	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamura T, Fukuhara T, Uchida T, Ono C, Mori H, Sato A, Fauzyah Y, Okamoto T, Kurosu T, Setoh YX, Imamura M, Tautz N, Sakoda Y, Khromykh AA, Chayama K Matsuura Y	4. 巻 92
2. 論文標題 Characterization of recombinant Flaviviridae viruses possessing a small reporter tag.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e01582-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.01582-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Torii S, Orba Y, Hang'ombe BM, Mweene AS, Wada Y, Anindita PD, Phongphaew W, Qiu Y, Kajihara M, Mori-Kajihara A, Eto Y, Harima H, Sasaki M, Carr M, Hall WW, Eshita Y, Abe T, Sawa H.	4. 巻 250
2. 論文標題 Discovery of Mwinilunga alphavirus: A novel alphavirus in Culex mosquitoes in Zambia.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Virus Res	6. 最初と最後の頁 31-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.virusres.2018.04.005.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Qiu Y, Kaneko C, Kajihara M, Ngonda S, Simulundu E, Muleya W, Thu MJ, Hang'ombe MB, Katakura K, Takada A, Sawa H, Simuunza M, Nakao R	4. 巻 9(4)
2. 論文標題 Tick-borne haemoparasites and Anaplasmatidae in domestic dogs in Zambia.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Ticks and Tick-borne Diseases	6. 最初と最後の頁 988-995
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ttbdis.2018.03.025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Anindita PD, Sasaki M, Okada K, Ito N, Sugiyama M, Saito-Tarashima N, Minakawa N, Shuto S, Otsuguro S, Ichikawa S, Matsuda A, Maenaka K, Orba Y, Sawa H	4. 巻 154
2. 論文標題 Ribavirin-related compounds exert in vitro inhibitory effects toward rabies virus.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Antiviral Research	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.antiviral.2018.03.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuno K, Kajihara M, Nakao R, Nao N, Mori-Kajihara A, Muramatsu M, Qiu Y, Torii S, Igarashi M, Kasajima N, Mizuma K, Yoshii K, Sawa H, Sugimoto C, Takada A, Ebihara H	4. 巻 3(3)
2. 論文標題 The unique phylogenetic 1 position of a novel tick-borne phlebovirus ensures an ixodid origin of the genus Phlebovirus.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 mSphere	6. 最初と最後の頁 pii: e00239-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mSphere.00239-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Orba Y, Hangombe BM, Mweene AS, Wada Y, Anindita PD, Phongphaew W, Qiu Y, Kajihara M, Mori-Kajihara A, Eto Y, Sasaki M, Hall WW, Eshita Y, Sawa H.	4. 巻 65(4)
2. 論文標題 First isolation of West Nile virus in Zambia from mosquitoes.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transboundary Emerging Disease	6. 最初と最後の頁 933-938
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tbed.12888	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sasaki M, Kajihara M, Changula K, Mori-Kajihara A, Ogawa H, Hang'ombe BM, Mweene AS, Simuunza M, Yoshida R, Carr M, Orba Y, Takada A, Sawa H.	4. 巻 63
2. 論文標題 Identification of group A rotaviruses from Zambian fruit bats provides evidence for long-distance dispersal events in Africa.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Infect Genet Evol	6. 最初と最後の頁 104-109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.meegid.2018.05.016.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuno K, Nonoue N, Noda A, Kasajima N, Noguchi K, Takano A, Shimoda H, Orba Y, Muramatsu M, Sakoda Y, Takada A, Minami S, Une Y, Morikawa S, Maeda K.	4. 巻 24(9)
2. 論文標題 Fatal tickborne phlebovirus infection in captive cheetahs, Japan.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Emerg Infect Dis	6. 最初と最後の頁 1726-1729
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3201/eid2409.171667	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fujiki J, Nobori H, Sato A, Sasaki M, Carr M, Hall WW, Orba Y, Sawa H	4. 巻 71(6)
2. 論文標題 Single amino acid mutation in dengue virus NS4B protein has opposing effects on viral proliferation in mammalian and mosquito cells.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Infectious Diseases	6. 最初と最後の頁 448-454
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7883/yoken.JJID.2018.107	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Torii S, Matsuno K, Qiu Y, Mori-Kajihara A, Kajihara M, Nakao R, Nao N, Okazaki K, Sashika M, Hiono T, Okamatsu M, Sakoda Y, Ebihara H, Takada A, Sawa H	4. 巻 10(2)
2. 論文標題 Infection of newly identified phleboviruses in ticks and wild animals in Hokkaido, Japan indicating tick-borne life cycles.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Ticks and Tick-borne Diseases	6. 最初と最後の頁 328-335
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ttbdis.2018.11.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Salim B, Amin M, Igarashi M, Ito K, Jongejan F, Katakura K, Sugimoto C, Nakao R.	4. 巻 683
2. 論文標題 Recombination and purifying and balancing selection determine the evolution of major antigenic protein 1 (map 1) family genes in Ehrlichia ruminantium.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Gene	6. 最初と最後の頁 216-224
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gene.2018.10.028	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Thu MJ, Qiu Y, Matsuno K, Kajihara M, Mori-Kajihara A, Omori R, Monma N, Chiba K, Seto J, Gokuden M, Andoh M, Oosako H, Katakura K, Takada A, Sugimoto C, Isoda N, Nakao R	4. 巻 9(1)
2. 論文標題 Diversity of spotted fever group rickettsiae and their association with host ticks in Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1500
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-37836-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 M. Iwamoto, W. Saso, R. Sugiyama, K. Ishii, M. Ohki, S. Nagamori, R. Suzuki, H. Aizaki, A. Ryo, J-H Yun, S-Y Park, N. Ohtani, M. Muramatsu, S. Iwami, Y. Tanaka, C. Sureau, T. Wakita and K. Watashi	4. 巻 116
2. 論文標題 Epidermal growth factor receptor is a host entry cofactor triggering hepatitis B virus internalization	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proc. Natl. Acad. Sci. USA	6. 最初と最後の頁 8487-8492
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1811064116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 K. Kitagawa, T. Kuniya, S. Nakaoka, Y. Asai, K. Watashi and S. Iwami	4. 巻 81
2. 論文標題 Mathematical analysis of a transformed ODE from a PDE multiscale model of hepatitis C virus infection	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Bulletin of Mathematical Biology	6. 最初と最後の頁 1427-1441
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11538-018-00564-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SK. Behera, Y. Morioka, T. Ikeda, T. Doi, JV. Ratnam, M. Nonaka, A. Tsuzuki, C. Imai, Y. Kim, M. Hashizume, S. Iwami, P. Kruger, R. Maharaj, N. Sweijd and N. Minakawa	4. 巻 27
2. 論文標題 Malaria incidences in South Africa linked to a climate mode in southwestern Indian Ocean	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Environmental Development	6. 最初と最後の頁 47-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.envdev.2018.07.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Y. Ito, A. Tazuin, A. Remion, K. Ejima, F. Mammano and S. Iwami	4. 巻 455
2. 論文標題 Dynamics of HIV-1 coinfection in different susceptible target cell populations during cell-free infection	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 39-46
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2018.06.025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 S. Iwanami and S. Iwami	4. 巻 2
2. 論文標題 Quantitative immunology by data analysis using mathematical models	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Encyclopedia of Bioinformatics and Computational Biology	6. 最初と最後の頁 984-992
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/B978-0-12-809633-8.20250-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 K. Kitagawa, S. Nakaoka, Y. Asai, K. Watashi, and S. Iwami	4. 巻 448
2. 論文標題 A PDE multiscale model of hepatitis C virus infection can be transformed to a system of ODEs	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6. 最初と最後の頁 80-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2018.04.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Urayama S, Takaki Y, Nunoura T, Miyamoto N	4. 巻 33
2. 論文標題 Complete genome sequence of a novel RNA virus identified from a deep-sea animal, Osedax japonicus	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microbes and Environments	6. 最初と最後の頁 446-449
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME18089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Urayama S, Takaki Y, Nishi S, Yoshida-Takashima Y, Deguchi S, Takai K, Nunoura T.	4. 巻 18
2. 論文標題 Unveiling the RNA virosphere associated with marine microorganisms	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular Ecology Resources	6. 最初と最後の頁 1444-1455
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1755-0998.12936	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 木村圭, 外丸裕司.	4. 巻 66
2. 論文標題 藻類ウイルスの多様性と珪藻ウイルス研究の現状.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 藻類	6. 最初と最後の頁 118-124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamada Y, Tomaru Y, Fukuda H, Nagata T.	4. 巻 5
2. 論文標題 Aggregate formation during the viral lysis of a marine diatom.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Front Mar Sci	6. 最初と最後の頁 167-173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmars.2018.00167	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takano Y, Tomaru Y, Nagasaki K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Visualization of a dinoflagellate-infecting virus HcDNAV and its infection process.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 554-560
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v10100554	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida T, Nishimura Y, Watai H, Haruki N, Morimoto D, Kaneko H, Honda T, Yamamoto K, Hingamp P, Sako Y, Goto S, Ogata H.	4. 巻 12
2. 論文標題 Locality and diel cycling of viral production revealed by a 24 h time course cross-omics analysis in a coastal region of Japan.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ISME J	6. 最初と最後の頁 1287-1295
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41396-018-0052-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshikawa G., Askora A., Blanc-Mathieu R, Kawasaki T, Li Y, Nakano M, Ogata H, Yamada T.	4. 巻 8
2. 論文標題 Xanthomonas citri jumbo phage XacN1 exhibits a wide host range and high complement of tRNA genes.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sci Rep	6. 最初と最後の頁 4486-4495
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-22239-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mihara T, Koyano H, Hingamp P, Grimsley N, Goto S, Ogata H.	4. 巻 33
2. 論文標題 Taxon richness of Megaviridae exceeds those of Bacteria and Archaea in the ocean.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microbes Environ	6. 最初と最後の頁 162-171
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-22239-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ogata H.	4. 巻 33
2. 論文標題 Habitat Alterations by Viruses: Strategies by Tupanviruses and Others.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microbes Environ	6. 最初と最後の頁 117-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME3302rh	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Li Y, Hingamp P, Watai H, Endo H, Yoshida T, Ogata H.	4. 巻 10
2. 論文標題 Degenerate PCR primers to reveal the diversity of giant viruses in coastal waters.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Viruses	6. 最初と最後の頁 496-511
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/v10090496	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Roux S, Adriaenssens EM, Dutilh BE, Koonin EV, et al	4. 巻 37
2. 論文標題 Minimum Information about Uncultivated Virus Genomes (MIUViG): a community consensus on standards and best practices for describing genome sequences from uncultivated viruses.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nat Biotechnol	6. 最初と最後の頁 29-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nbt.4306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshikawa G, Blanc-Mathieu R, Song C, Kayama Y, Mochizuki T, Murata K, Ogata H, Takemura M.	4. 巻 93
2. 論文標題 Medusavirus, a novel large DNA virus discovered from hot spring water.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 J Virol	6. 最初と最後の頁 e02130-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/JVI.02130-18	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計3件

1. 著者名 高橋英樹(真山 滋志・土佐 幸雄 (編集))	4. 発行年 2020年
2. 出版社 文英堂	5. 総ページ数 360
3. 書名 植物病理学 第2版:「抵抗性発現に関わる遺伝子制御」	

1. 著者名 河岡 義裕(編), 岩見 真吾, 大場 靖子, 川口 寧, 佐藤 佳, 澤 洋文, 鈴木 信弘, 高橋 英樹, 朝長 啓造, 中川 草, 長崎 慶三, 西浦 博, 野田 岳志, 古瀬 祐気, 堀江 真行, 牧野 晶子, 松浦 善治, 松野 啓太, 村田 和義, 望月 智弘, 渡辺 登喜子	4. 発行年 2021年
2. 出版社 集英社	5. 総ページ数 320
3. 書名 ネオウイルス学	

1. 著者名 近藤秀樹	4. 発行年 2020年
2. 出版社 農文協	5. 総ページ数 219
3. 書名 ラン:病害虫対策-ウイルス病(井上成信著・改訂版). 最新農業技術 花卉 vol. 12	

〔出願〕 計4件

産業財産権の名称 有機資材からのファージの分離方法とジャンボファージを用いた植物病害防除法	発明者 高橋英樹、佐々木稜太、安藤杉尋、宮下脩平	権利者 東北大学
産業財産権の種類、番号 特許、特願2020-151404 (T20-032)	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 ウイルスモニタリング方法、ウイルス濃縮装置、及び、ウイルス検出システム	発明者 長崎慶三	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特願2020-104738	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 新規ウイルス増殖阻害剤	発明者 川口 寧, 有井 潤	権利者 東京大学
産業財産権の種類、番号 特許、特願2020-158247	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 検出方法、検出基板、及び検出キット	発明者 長崎慶三、竹岡敬和、入江崇、和田啓	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特願2021-16505	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

〔取得〕 計0件

〔その他〕

Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Research Center for Zoonosis Control http://www.czc.hokudai.ac.jp/pathobiol/en/ Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Hokkaido University http://www.czc.hokudai.ac.jp/pathobiol/en/ Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Hokkaido University http://www.czc.hokudai.ac.jp/pathobiol/en/ Neo Virology http://neo-virology.org/en/ Hokkaido University Research Center http://www.czc.hokudai.ac.jp/pathobiol/en/

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	朝長 啓造 (Tomonaga Keizo) (10301920)	京都大学・ウイルス・再生医科学研究所・教授 (14301)	
研究分担者	澤 洋文 (Sawa Hirofumi) (30292006)	北海道大学・人獣共通感染症国際共同研究所・教授 (10101)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	高橋 英樹 (Takahashi Hediki) (20197164)	東北大学・農学研究科・教授 (11301)	
研究分担者	川口 寧 (Kwaguchi Yasushi) (60292984)	東京大学・医科学研究所・教授 (12601)	
研究分担者	渡辺 登喜子 (Watanabe Tokiko) (60557479)	大阪大学・微生物病研究所・教授 (14401)	
研究分担者	松浦 善治 (Matsuura Yoshiharu) (50157252)	大阪大学・微生物病研究所・特任教授（常勤） (14401)	
研究分担者	鈴木 信弘 (Suzuki Nobuhiro) (70206514)	岡山大学・資源植物科学研究所・教授 (15301)	
研究分担者	長崎 慶三 (Nagasaki Keizo) (00222175)	高知大学・教育研究部自然科学系理工学部門・教授 (16401)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計14件

国際研究集会 The 19th Awaji International Forum on Infection and Immunity	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 The Neo-Virology Symposium	開催年 2021年～2021年
国際研究集会 Thermophiles 2019 (Thermophiles国際学会)	開催年 2019年～2019年

国際研究集会 The 18th Awaji International Forum on Infection and Immunity	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 The 67th Annual Meeting of the Japanese Society for Virology	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 Asian Mycological Congress (AMC) 2019	開催年 2019年～2019年
国際研究集会 The 17th Awaji International Forum on Infection and Immunity	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 The 66th Annual Meeting of the Japanese Society for Virology	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 IMSUT-CAS Workshop on Infectious Diseases 2018	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 Environmental Virology Workshop	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 The 16th Awaji International Forum on Infection and Immunity	開催年 2017年～2017年
国際研究集会 The 65th Annual Meeting of the Japanese Society for Virology	開催年 2017年～2017年
国際研究集会 第8回グローバルウイルスネットワーク会議	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 The Sixth China-Japan Bilateral Symposium on All Influenza Viruses	開催年 2017年～2017年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
オーストラリア	University of Queensland			
米国	ウイスコンシン大学	ミネソタ大学	ペンシルベニア大学	他16機関
英国	グラスゴー大学	Imperial College London		
ドイツ	ウルム大学	フライブルク大学	マックスプランク研究所	他3機関
中国	中国科学院微生物研究所	武漢大学	Northwest A&F University	他1機関
ザンビア	ザンビア大学	ZNPHI	UTH	
フランス	パスツール研究所	INSERM	ボルドー大	他1機関

共同研究相手国	相手方研究機関			
インドネシア	ソロ大学			
ミャンマー	ミャンマー獣医科学大学			
フィジー	サウスパシフィック大学			